

音／バイブレータの設定

● 音声着信の音／バイブルータを設定する（音声着信）

機能番号21

電話がかかってきたときの着信音の音量や種類、バイブルータのパターンを設定します。

待受画面で

以下の項目から選択します。

音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▷ ①で音量を調節し、 【OK】 「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル1から1段階ごとに音が大きくなります。	
着信音 お買い上げ時： 「パターン1」	固定パターン 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。 メロディ 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。 データフォルダ 着信音を選択し、 【選択】 着信音をデータフォルダから選択します。 公式サイトから 探す*	▷ パターンを選択し、 【選択】 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。 ▷ メロディを選択し、 【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。 ▷ データフォルダを選択し、 【選択】 着信音をデータフォルダから選択します。 ▷ 「はい」を押す 公式サイトに接続し、着信音をダウンロードすることができます。
バイブルータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▷ 「OFF」、または ②～ ④（パターンを選択） 電話がかかってきたときのバイブルータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	

* : ブラウザの表示モード（114ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

- お知らせ
- 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、 ②「着信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（53ページ）、安全運転モード（56ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
 - 着信音を選択しているときに 【再生】または 【メニュー】▷ ①「再生」で、選択している着信音を再生できます。再生中に 【停止】または 【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（53ページ）、安全運転モード（56ページ）設定中は、着信音の再生はできません。
 - ③「バイブルータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブルータが約2秒間振動します。
 - ④「音量」を「OFF」に設定すると、待受画面のディスプレイに「♪」を表示します。
 - バイブルータを設定すると、待受画面のディスプレイに「▼」を表示します。
 - マナーモード設定中は、マナーモードの音声着信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」53ページ）。
 - ここで設定した着信音量は、ウェイクアップトーン（179ページ）、位置情報通知時の通知確認音（241ページ）、本機とパソコンをUSBケーブル（別売）で接続したときの「ビボ」という確認音（268ページ）にも反映されます。ただし、「ウェイクアップトーン」（179ページ）を「ON」に設定しているときは、着信音量を「OFF」に設定しても、ウェイクアップトーンが鳴ります。
 - 相手によって着信音の種類を変えることができます（「着信／メール受信時の音とランプを設定する」69ページ）。ただし、バイブルータ設定は変えられません。

● Bluetooth®着信の着信音／バイブレータを設定する(Bluetooth着信)

機能番号22

Bluetooth機能で接続した電話機（スマートフォンなど）の着信（262ページ）を本機で受けたときの設定をします。

待受画面で 2

以下の項目から選択します。

着信音 お買い上げ時： 「パターン2」	固定パターン	▶ パターンを選択し、 [選択] 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	メロディ	▶ メロディを選択し、 [選択] 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	データフォルダ	▶ 着信音を選択し、 [選択] 着信音をデータフォルダから選択します。
	公式サイトから 探す*	▶ 「はい」を押す 公式サイトに接続し、着信音をダウンロードすることができます。
	バイブレータ 設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 「OFF」、または 2～ 4 (パターンを選択) Bluetooth着信したときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

* : ブラウザの表示モード（114ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。



- 「Bluetooth着信」は電話機（スマートフォンなど）と接続して利用する機能です。電話機（スマートフォンなど）と接続する方法について詳しくは、「Bluetooth®について」（256ページ）をご参照ください。
- 「Bluetooth着信」の音量は「音声着信」（172ページ）の設定と連動しています。「Bluetooth着信」の音量を変更する場合は「音声着信」の「音量」を設定してください。
- 着信音を選択しているときに【再生】または【メニュー】▶ 「再生」で、選択している着信音を再生できます。再生中に【停止】または【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（53ページ）、安全運転モード（56ページ）設定中は、着信音の再生はできません。
- 2 「バイブルータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブルータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードで設定した「Bluetooth着信」の設定が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」53ページ）。
- 相手によって着信音の種類を変えることができます（「着信／メール受信時の音とランプを設定する」69ページ）。ただし、バイブルータ設定は変えられません。

● Eメール、ライトメールの受信音/バイブレータを設定する(Eメール/ライトメール受信) 機能番号23/24

メールを受信したときの受信音の音量や種類、音を鳴らす長さ、バイブルータのパターンを設定します。

待受画面で ① ② ③ 「Eメール受信」または④ 「ライトメール受信」

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	④ ◎で音量を調節し、◎【OK】 受信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル1から1段階ごとに音が大きくなります。	
<input type="checkbox"/> 受信音 お買い上げ時： 「メール受信音1」 (Eメール) 「メール受信音2」 (ライトメール)	<input type="checkbox"/> 固定パターン <input type="checkbox"/> メロディ <input type="checkbox"/> データフォルダ <input type="checkbox"/> 公式サイトから探す*	④ ◎でパターンを選択し、◎【選択】 受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。 ④ ◎でメロディを選択し、◎【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。 ④ ◎で受信音を選択し、◎【選択】 受信音をデータフォルダから選択します。 ④ ◎で「1」「はい」を押す 公式サイトに接続し、受信音をダウンロードすることができます。
<input type="checkbox"/> バイブルータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	④ ◎で「OFF」、または②～④ (パターンを選択) メールを受信したときのバイブルータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	
<input type="checkbox"/> メール受信音 鳴動時間 お買い上げ時： 「1サイクル再生」	<input type="checkbox"/> 1サイクル再生 <input type="checkbox"/> 秒数指定	④ ◎で受信音を1回再生します。 ④ ◎で鳴動時間を選択し、◎【確定】 受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。

* : ブラウザの表示モード(114ページ)は、「ケータイモード」で表示されます。



- 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、②「受信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード(53ページ)、安全運転モード(56ページ)設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 受信音を選択しているときに②【再生】または②【メニュー】④【再生】で、選択している受信音を再生できます。再生中に②【停止】または③【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード(53ページ)、安全運転モード(56ページ)設定中は、受信音の再生はできません。
- ③「バイブルータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブルータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます(「マナーモードを設定／解除する」53ページ)。
- メール受信鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。
- メール受信失敗時の音は、音声着信の「音量」で設定した音量で鳴ります(「音声着信の音／バイブルータを設定する」172ページ)。
- 相手によって受信音の種類を変えることができます(「着信／メール受信時の音とランプを設定する」69ページ)。ただし、バイブルータ設定は変えられません。
- メールを受信しても、以下の機能を利用しているときは、設定した音／バイブルータが動作しないことがあります。
 - ・カメラ機能(146ページ)
 - ・Java™アプリ(246ページ)

● お知らせシェアの受信音／バイブレータを設定する（お知らせシェア受信）

機能番号25

「お知らせシェア」（258ページ）で通知を受信したときの受信音の音量や種類、音を鳴らす長さ、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で [2] [5]

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ で音量を調節し、 【OK】 受信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル1から1段階ごとに音が大きくなります。	
<input type="checkbox"/> 受信音 お買い上げ時： 「効果音3」	<input type="checkbox"/> 固定パターン	▶ パターンを選択し、 【選択】 受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	<input type="checkbox"/> メロディ	▶ メロディを選択し、 【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	<input type="checkbox"/> データフォルダ	▶ 受信音を選択し、 【選択】 受信音をデータフォルダから選択します。
	<input type="checkbox"/> 公式サイトから 探す*	▶ <input type="checkbox"/> 「はい」を押す 公式サイトに接続し、受信音をダウンロードすることができます。
<input type="checkbox"/> バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ <input type="checkbox"/> 「OFF」、または[2]～[4]（パターンを選択） お知らせシェアで通知を受信したときのバイブルータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	
<input type="checkbox"/> 受信音鳴動時間 お買い上げ時： 「1サイクル再生」	<input type="checkbox"/> 1サイクル再生	設定した受信音を1回再生します。
	<input type="checkbox"/> 秒数指定	▶ 【選択】 ▶ で鳴動時間を選択し、 【確定】 受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。

* : ブラウザの表示モード（114ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。



- 「お知らせシェア受信」はスマートフォンと接続して利用する機能です。スマートフォンと接続する方法について詳しくは、「Bluetooth®について」（256ページ）をご参照ください。
- 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、[2]「受信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（53ページ）、安全運転モード（56ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 受信音を選択しているときに【再生】または【メニュー】▶ 「再生」で、選択している受信音を再生できます。再生中に【停止】または【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（53ページ）、安全運転モード（56ページ）設定中は、受信音の再生はできません。
- マナーモード設定中は、マナーモードで設定した「お知らせシェア受信」の音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」53ページ）。
- お知らせシェアを受信しても、以下の機能を利用しているときは、設定した音／バイブルータが動作しないことがあります。
 - ・カメラ機能（146ページ）
 - ・Java™アプリ（246ページ）

● アラームの音量／バイブレータを設定する（アラーム）

機能番号26

アラームの音量やバイブレータのパターンを設定します。

待受画面で [2] [6]

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▷ ⑤で音量を調節し、 [OK] アラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル1から1段階ごとに音が大きくなります。
<input checked="" type="checkbox"/> バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▷ <input type="checkbox"/> 「OFF」、または[2]～[4]（パターンを選択） アラームが鳴ったときのバイブルータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。



- アラーム音の種類は、アラームを登録するときの「アラーム音」で設定します（「アラーム設定を登録／編集する」226ページ）。
- 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（53ページ）、安全運転モード（56ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 「バイブルータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブルータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」53ページ）。

● スケジュールアラームの音量／バイブルータを設定する（スケジュールアラーム）

機能番号27

スケジュールやTODOでアラームが鳴ったときのアラームの音量、バイブルータのパターンを設定します。

待受画面で [2] [7]

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▷ ⑤で音量を調節し、 [OK] スケジュールアラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル1から1段階ごとに音が大きくなります。
<input checked="" type="checkbox"/> バイブルータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▷ <input type="checkbox"/> 「OFF」、または[2]～[4]（パターンを選択） スケジュールアラームが鳴ったときのバイブルータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。



- スケジュールアラーム音の種類は、スケジュールを登録するときの「アラーム設定」の「アラーム音種」で設定します（「スケジュールを登録／編集／確認する」193ページ）。
- 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（53ページ）、安全運転モード（56ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 「バイブルータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブルータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのスケジュールアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」53ページ）。

● キーの操作音量を設定する（操作音）

機能番号28

キーを押したときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で ① ▶ 2 ▶ 8 ▶ ⑤ で音量を調節し、② [OK]



- マナーモード設定中は、マナーモードの操作音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」53ページ）。
- 着信音など、外発信時などのエラー音は、「操作音」で設定した音量で鳴ります。

● データを再生するときの音量を設定する（データ再生音）

機能番号29

データフォルダに保存されているメロディを再生するときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル24」の25段階に調節できます。

お買い上げ時：
「音量レベル18」

待受画面で ① ▶ 2 ▶ 9 ▶ ⑤ で音量を調節し、② [OK]



- メロディの再生中は、⑤で音量を調節できます（「データを再生する」161ページ）。
- マナーモード設定中は、マナーモードの再生音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」53ページ）。

● 時刻や通知を声でお知らせするかどうかを設定する(ボイス通知)

機能番号20

ボイス通知でお知らせする内容や、音量を設定します。

待受画面で [2] [0]

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> ボイス通知 お買い上げ時： 「時刻+各種通知」	▶ [1]～[3]（内容を選択）、または[4]「OFF」 お知らせする内容を選択します。
[2] 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ で音量を調節し、 [OK] 「音量レベル1」～「音量レベル5」、または「バイブレータ」に調節できます。

ご注意

- 「ボイス通知」を「時刻」に設定しているときは、「音量」を「バイブルータ」に設定することはできません。

お知らせ

- 「音量」で「バイブルータ」以外を選択すると、音量の確認のために、「ボイス通知」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（53ページ）、安全運転モード（56ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 「音量」を設定中に「バイブルータ」を選択すると、確認のバイブルータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードで設定した「ボイス通知」の音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」53ページ）。
- 「ボイス通知」を「各種通知」、「音量」を「バイブルータ」に設定しているときは、通知の種類によってバイブルータのパターンが以下のようにになります。ただし、通知がない場合はバイブルータは振動しません。

パターン	通知の種類
パターン1 (短く2回振動)	不在着信 伝言メモ／安全運転モード録音 留守番電話
パターン2 (長く1回振動)	新着Eメール 新着ライトメール
パターン3 (短く4回振動)	連続アラーム スケジュールアラーム TODOアラーム
パターン4 (長く1回振動した後、短く2回振動)	上記いずれかの通知が複数ある場合

● 電源を入れたときの音を設定／解除する(ウェイクアップトーン) 機能番号2*

電源を入れたときに確認音（ウェイクアップトーン）を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で **①** ➤ **2** ➤ ***** ➤ **□** 「ON」または**2** 「OFF」



- ウェイクアップトーンは、音声着信の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信の音／バイブレータを設定する」172ページ）。音声着信の「音量」が「OFF」または「STEP」の場合、ウェイクアップトーンは「音量レベル1」で鳴ります。
- マナーモード設定中は、マナーモードのウェイクアップトーンの設定が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」53ページ）。

● 圏外のときの音を設定／解除する(圏外警告音) 機能番号2#

通話中に電波状態が悪くなり、通話が切れそうになったときに警告音を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で **①** ➤ **2** ➤ **#** ➤ **□** 「ON」または**2** 「OFF」



- 圏外警告音は「ビーピー」と鳴ります。
- Bluetooth通話中は圏外警告音は鳴りません。

● 緊急速報を受信した時の音量／マナーモード時動作を設定する(緊急速報警報音) 機能番号2✓

緊急速報を受信したときの音量や、マナーモード時に警報音を鳴らすかどうかの設定、警報音の確認ができます。

待受画面で **①** ➤ **2** ➤ **✓**

以下の項目から選択します。

□ 警報音設定 お買い上げ時： 「音量レベル5」	▶ □ ～ 5 （音量レベルを選択）、または 6 「鳴動しない」 警報音の音量を「鳴動しない」、「音量レベル1」～「音量レベル5」に調節できます。
2 マナーモード時 警報音設定 お買い上げ時： 「鳴動する」	▶ □ 「鳴動する」または 2 「鳴動しない」 マナーモード時に警報音を鳴らすかどうかを設定します。
3 警報音確認	1 緊急地震速報 ▶ □ 「はい」 緊急地震速報の警報音を再生できます。
	2 津波警報発表 ▶ □ 「はい」 津波警報発表の警報音を再生できます。
	3 緊急地震速報(取消) ▶ □ 「はい」 緊急地震速報（取消）の警報音を再生できます。



- 警報音の再生中はバイブルータ振動とランプは点灯しません。
- 警報音設定を「鳴動しない」にしている場合、警報音は「音量レベル1」で再生されます。

画面／照明の設定

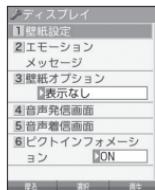
● ディスプレイを設定する（ディスプレイ）

機能番号31

ディスプレイで表示できる最大サイズは、横240ドット×縦320ドットです。

待受画面で [3] [1]

ディスプレイ
設定画面



以下の項目から選択します。

①壁紙設定 お買い上げ時： 「Solar Eclipse」 本体カラー ・ブラック ・グリーン 「Platinum Object」 本体カラー ・ホワイト ・レッド (固定アニメ)	①固定画像	♦ 固定画像を選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 待受画面に表示する画像を、あらかじめ用意されている5種類から選択します。
	②固定アニメ	♦ 固定アニメを選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 待受画面に表示するアニメを、あらかじめ用意されている5種類から選択します。
	③データフォルダ	♦ データを選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 <input checked="" type="radio"/> 【決定】 待受画面に表示する画像を、データフォルダから選択します。
	④表示なし	待受画面に画像を表示しません。
	⑤公式サイトから 探す*1	♦ <input checked="" type="checkbox"/> 「はい」を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。
②エモーション メッセージ		メールを受信したときに、件名や本文から感情を判別して、感情に合ったアニメーションを待受画面に表示することができます（「受信メールの感情表示の設定をする」182ページ）。
③壁紙オプション		待受画面に表示する時計／カレンダー／ガジェットの表示方法を設定します（「待受画面に表示するオプションを設定する」183ページ）。
④音声発信画面 ⑤音声着信画面 お買い上げ時： 「固定アニメ」	①固定アニメ	あらかじめ用意されているアニメーションが選択されます。
	②データフォルダ*2	♦ データを選択し、 <input checked="" type="radio"/> 【選択】 データフォルダに保存されている画像やアニメーションから選択します。
	③表示なし	画像やアニメーションを表示しません。
	④公式サイトから 探す*1	♦ <input checked="" type="checkbox"/> 「はい」を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。
⑥ピクトインフォメーション お買い上げ時： 「ON」	♦ <input checked="" type="checkbox"/> 「ON」または②「OFF」	Eメール／ライトメールを受信したときに、差出人、件名／本文、件数などの情報をディスプレイのピクト表示エリアに表示します。「お知らせシェア」(258ページ)中に、Bluetooth接続中の機器で受信した場合も情報を表示します。

*1：ブラウザの表示モード（114ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

*2：一部の画像を除き、「240×320」より大きなサイズの画像は登録できません。



- 「固定画像」／「固定アニメ」／「データフォルダ」のデータ、または「固定アニメ」を選択し、**アブリ**【再生】または**ワツリ**【メニュー】▶ **□**【再生】で、選択した画像やアニメなどを再生することができます。**□**【戻る】、または**□**【終了】▶ **〔Yes〕**を選択し、**○【決定】**を押すと再生を終了します。
- 「固定画像」再生中に**□**／**WEB**を押すと、前／次の固定画像を再生できます。
- データフォルダの画像データを全画面表示で確認するには、以下の手順で行います。

例：壁紙設定の場合

ディスプレイ設定画面で**□**【壁紙設定】▶ **□**【データフォルダ】▶ データを選択▶ **アブリ**【メニュー】▶ **□**【再生】▶ **○【全画面表示】**

- 待受画面の壁紙の表示方法を変更するには、以下の手順で行います。

ディスプレイ設定画面で**□**【壁紙設定】▶ **□**【データフォルダ】▶ データを選択し、**○【選択】**▶ **アブリ**【メニュー】

以下の項目から選択し、**○【決定】**を押します。

□並べて表示	画像を並べて表示します。
□画面に合わせる	画像をディスプレイのサイズに合わせて表示します。
□元に戻す	変更した表示方式を元に戻します。

- データフォルダのアニメを設定した場合、アニメの1コマ目のみ表示されます。

- Bluetooth発信／着信では、「音声発信画面」／「音声着信画面」で設定した画像やアニメーションが表示されます。

受信メールの感情表示の設定をする（エモーションメッセージ） 機能番号312

ディスプレイ設定画面で [2] 「エモーションメッセージ」を押す

お買い上げ時：
「Glasswork」

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 固定アニメ	▶ 固定アニメを選択し、○【選択】 メールを受信したときに表示するアニメーションを、あらかじめ用意されている4種類から選択します。
<input checked="" type="checkbox"/> データフォルダ	▶ データを選択し、○【選択】 メールを受信したときに表示するアニメーションを、データフォルダから選択します。
<input type="checkbox"/> 表示なし	メールを受信したときにアニメーションを表示しません。
<input type="checkbox"/> 公式サイトから探す*	▶ □「はい」を押す 公式サイトに接続して、エモーションメッセージのデータをダウンロードすることができます。

*：ブラウザの表示モード（114ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。



ご注意

- 受信メールによっては、内容に合わないアニメーションが表示されることがあります。
- 一度に複数のメールを受信した場合は、最後に受信したメールの感情を表示します。



お知らせ

- エモーションメッセージで表示される感情は最大で8種類です。以下の感情が表示されます。
 - ・好き
 - ・癒し
 - ・悲しい
 - ・重要
 - ・喜び
 - ・怒り
 - ・困った
 - ・普通
- 「固定アニメ」／「データフォルダ」のデータを選択した後、[ア]【再生】または[ア]【メニュー】▶ □「再生」を押すと、選択しているデータを再生することができます。[□]【終了】▶ [Yes]を選択し、○【決定】を押すと再生を終了します。なお、このとき再生されるのは、感情「普通」のアニメーションです。
- メール受信時に感情表示ができるのは、エモーションメッセージに対応したアニメーションのみです。

待受画面に表示するオプションを設定する（壁紙オプション）機能番号313

ディスプレイ設定画面で [3] 「壁紙オプション」を押す

お買い上げ時：
「表示なし」

以下の項目から選択します。

[1] でか時計（12H）	▶ ④で表示する位置を調節し、⑤【決定】 今日の日付と時刻（12H）を表示します。時刻はかなり大きく表示されます。
[2] でか時計（24H）	▶ ④で表示する位置を調節し、⑤【決定】 今日の日付と時刻（24H）を表示します。時刻はかなり大きく表示されます。
[3] 時計大（12H）	▶ ④で表示する位置を調節し、⑤【決定】 今日の日付と時刻（12H）を表示します。時刻は大きく表示されます。
[4] 時計大（24H）	▶ ④で表示する位置を調節し、⑤【決定】 今日の日付と時刻（24H）を表示します。時刻は大きく表示されます。
[5] 時計小（12H）	▶ ④で表示する位置を調節し、⑤【決定】 今日の日付と時刻（12H）を表示します。時刻は小さく表示されます。
[6] 時計小（24H）	▶ ④で表示する位置を調節し、⑤【決定】 今日の日付と時刻（24H）を表示します。時刻は小さく表示されます。
[7] カレンダー	▶ ④で表示する位置を調節し、⑤【決定】 今日の日付を含む1ヶ月分のカレンダーを表示します。
[8] ガジェット	ガジェットを表示します（「ガジェットを使う」140ページ）。
[9] 表示なし	時計やカレンダー、ガジェットを表示しません。



- [1] 「でか時計（12H）」、[3] 「時計大（12H）」、または[5] 「時計小（12H）」を選択した場合、ピクト表示エリアには時計が12時間表示で表示され、それ以外を選択した場合、24時間表示の時計が表示されます。
ピクト表示エリアについては、「ディスプレイの見かた」（30ページ）をご参照ください。
- [7] 「カレンダー」に設定すると、待受画面で [7] を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。

● ランプを設定する（ランプ設定）

機能番号32

電話の着信やメールを受信したときなどのランプを設定します。

待受画面で [3] [2]

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> ランプ点灯	▶ <input type="checkbox"/> 「点灯する」または <input checked="" type="checkbox"/> 「点灯しない」
お買い上げ時： 「点灯する」	ランプを点灯させるかどうかを設定します。 <input checked="" type="checkbox"/> 「点灯しない」に設定していても、充電中はランプが点灯します。
[2] ランプ色設定	[1] 通話中 [2] 発信中 [3] 音声着信中 [4] Bluetooth着信中 [5] ライトメール受信 [6] Eメール受信 [7] お知らせシェア受信 [8] 新着／不在あり [9] アラーム鳴動中 [0] スケジュールアラーム鳴動中 [*] WEB起動中 [#] JavaTMアプリ起動中
お買い上げ時： 通話中：「なし」 発信中：「レインボー」 音声着信中：「青」 Bluetooth着信中：「紫」 ライトメール受信： 「緑」 Eメール受信：「緑」 お知らせシェア受信： 「紫」 新着／不在あり：「緑」 アラーム鳴動中：「橙」 スケジュールアラーム鳴動中：「濃いピンク」 WEB起動中：「なし」 Java TM アプリ起動中： 「なし」	▶ で <input checked="" type="checkbox"/> （なし）、または色を選択し、 【選択】各状態のときに点滅させるランプ色を、全26色またはレインボーから選択します。 「なし」に設定すると、各状態でランプは点滅しません。 ランプ色設定でランプ色を選択中は、選択している色でランプが点灯します。 [8] 「新着／不在あり」にはレインボーを設定できません。



- 「通話中」、「WEB起動中」、「JavaTMアプリ起動中」を「なし」以外に設定すると、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（34、278ページ）が短くなる場合があります。
- メール／お知らせシェアを受信しても、以下の機能を利用しているときは、設定したランプが点滅しないことがあります。
 - ・カメラ機能（146ページ）
 - ・JavaTMアプリ（246ページ）
- 以下の場合、設定にかかわらず「新着／不在あり」で設定したランプが点灯することがあります。
 - ・「ランプ色設定」を「なし」に設定した項目の状態で、不在着信、Eメール／ライトメールの受信があったとき
 - ・待受画面以外で不在着信、Eメール／ライトメールの受信があったとき

● 電話を受けたときの名前の表示方法を設定する（名前表示）

機能番号33

電話帳に登録している電話番号から電話がかかってきたとき、ディスプレイにその名前を表示します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で **①** ▶ **3** ▶ **3** ▶ **□** 「ON」または**2** 「OFF」



ご注意

- 以下の場合は、「名前表示」を「ON」に設定しても、電話帳に登録した名前を表示することができません。
 - ・シークレットモード（207ページ）が「OFF」、および該当する電話帳の「シークレット設定」（67ページ）が「ON」に設定されているとき
 - ・操作ロック（205ページ）の「電話帳閲覧」が「禁止」に設定されているとき
 - ・管理者ロックの「電話帳の閲覧を許可」（221ページ）が「許可しない」に設定されているとき

● 充電中の画面照明を設定する（充電時LCD）

機能番号34

充電中のディスプレイの照明、キーバックライトを点灯させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で **①** ▶ **3** ▶ **4** ▶ **□** 「ON」または**2** 「OFF」



お知らせ

- **□** 「ON」に設定すると、ACアダプタ（オプション品）で充電中は「照明」（186ページ）で設定した点灯時間にかかわらず、ディスプレイの照明が点灯します。

● ディスプレイの明るさ／点灯時間を設定する（照明）

機能番号35

ディスプレイの明るさの調整と何も操作していないときの点灯時間を設定します。

待受画面で

お買い上げ時：

WEB照明：明るさ「3」「30秒」

メール照明：明るさ「3」「30秒」

その他照明：明るさ「3」「10秒」

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> WEB照明	ブラウザを使用しているときのディスプレイ照明を設定します。
<input checked="" type="checkbox"/> メール照明	Eメール／ライトメールを使用しているときのディスプレイ照明を設定します。
<input type="checkbox"/> その他照明	その他のディスプレイ照明を設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 照明の明るさ	▶ で明るさのレベルを選択し、【選択】
	ディスプレイの明るさを「明るさ0」～「明るさ5」に調整できます。 設定中は選択している明るさでディスプレイが点灯します。
<input checked="" type="checkbox"/> 点灯時間	▶ 「常時点灯」、または～（秒数を選択） 点灯時間を「常時点灯」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）に調整できます。 「常時点灯」に設定した場合、何も操作しなくともそのままの明るさで点灯し続けます。



- 以下の設定の場合、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（34、278ページ）が短くなる場合があります。

- ・「照明の明るさ」が「明るさ4」または「明るさ5」に設定されているとき
- ・「WEB照明」、「メール照明」の「点灯時間」が「40秒」以上または「常時点灯」に設定されているとき
- ・「その他照明」の「点灯時間」が「20秒」以上または「常時点灯」に設定されているとき



- 着信中など、点灯時間に関係なくディスプレイが点灯することがあります。

● 節電画面を設定する（節電画面）

機能番号36

待受画面や通話中画面、メール起動中、WEB起動中、データ発信／送信中画面で何も操作しなかったとき、設定した節電時間後に節電画面になるように設定します。設定時間は「30秒」、「1分」～「5分」（1分単位）に設定できます。

お買い上げ時：
「30秒」

待受画面で ～（節電時間を選択）



- Java™アプリ起動中は節電画面になりません。



- 通話開始時は「節電画面」の設定にかかわらず、5秒後に節電画面になります。

● 表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）

機能番号37

各機能の文字の大きさを変更することができます。

お買い上げ時：
WEB表示：「小」
メール表示：「小」
その他表示：「小」

待受画面で

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> WEB表示	▶ ～（文字サイズを選択） ブラウザを使用しているときの文字サイズを設定します。
<input checked="" type="checkbox"/> メール表示	▶ ～（文字サイズを選択） Eメール／ライトメール詳細画面の文字サイズを設定します。

[3]その他表示	⇒ [1]～[4] (文字サイズを選択) その他の文字サイズを設定します。
[4]一括設定	⇒ [1]～[4] (文字サイズを選択) 文字サイズを一括で設定します。

お知らせ

- ブラウザで表示される文字の大きさについては、Webページ表示中に[ア]【メニュー】を押したときに表示される「ページ設定」からでも変更することができます（「ページの各種設定を行う」126ページ）。
- メール／ライトメール（詳細表示、プレビュー表示）で表示される文字の大きさについては、受信／送信／未送信メール詳細画面で[ア]【メニュー】を押したときに表示される「文字サイズ変更」からでも変更することができます（「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」104ページ）。
- 「一括設定」での「中」、「大」、「でか文字」の文字サイズは、「WEB表示」では「中」になります。
- 一部の文字は、文字サイズを変えても大きくならない場合があります。

● 表示する言語を設定する（バイリンガル機能）(Set Language)

機能番号38

画面に表示される言語を設定します。

お買い上げ時：
「日本語」

待受画面で ⇒ **[3] ⇒ [8] ⇒ [1] 「日本語」または[2] 「English」**

設定後は待受画面に戻ります。

● 画面の配色を設定する（配色設定）

機能番号39

ディスプレイに表示される配色を設定します。

待受画面で ⇒ **[3] ⇒ [9] ⇒ [1]～[6] (配色設定を選択)**

お買い上げ時：
「ダークグレー」
本体カラー
・ブラック
・グリーン
「ライトグレー」
本体カラー
・ホワイト
・レッド

● キーバックライトの点灯時間を設定する（キーバックライト点灯時間）

機能番号30

キーバックライトの点灯時間を設定します。設定時間は「点灯しない」、「5秒」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）に設定できます。

お買い上げ時：
「5秒」

待受画面で ⇒ **[3] ⇒ [0] ⇒ [1] 「点灯しない」または[2]～[8] (点灯時間を選択)**

ご注意

- 点灯時間を「10秒」以上に設定している場合、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（34、278ページ）が短くなる場合があります。

カレンダーの使いかた

● カレンダーを表示する

カレンダーの表示には、6ヶ月表示、1ヶ月表示、1週間表示、1日表示があります。カレンダーを終了した後、再度カレンダーを表示させると、前回終了したときの表示画面で表示されます（1日表示を除く）。

お買い上げ時：
「1ヶ月表示」

待受画面で 「アクセサリ」を選択し、 【選択】 5 「カレンダー」

6ヶ月表示		6ヶ月ごと（1～6月、7～12月）に表示します。 を押すと、前／次の6ヶ月を表示します。
1ヶ月表示		月ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、それぞれ1つずつ、3つまでアイコンを表示します。 その日に登録されているスケジュール、TODO、誕生日のアイコンや開始／終了日時、期限日時、用件、誕生日の名前をカレンダー下部に4件までリスト表示します。 ※5件以上登録されている場合は、4件目に「続きあり」と表示されます。 表示順は、スケジュール→TODO→誕生日となります。スケジュール、TODO、誕生日でそれぞれ、同じ日、同じ時間帯が登録されている場合は、登録順に表示されます。ただし、TODOでは優先度の設定により、高→中→低の順に表示されます。また、カレンダーの左側には、週番号が表示されます。
1週間表示		週ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、最大5つまでアイコンを表示します。 ※6件以上登録されている場合は、5件目に「□□」と表示されます。
1日表示		1日ごとに表示します。 スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、アイコンや用件、開始／終了時刻、期限時刻、誕生日の名前をリスト表示します。 各スケジュール、TODO、誕生日を選択して 【選択】を押すと、詳細画面を表示します（誕生日を選択した場合は、登録されている電話帳詳細表示画面が表示されます）。

● ご注意

- シークレット登録されている予定は、シークレット一時設定（190、191ページ）またはシークレットモード（207ページ）に設定してから確認してください。シークレットモードを解除している状態では表示されません。
- 操作ロック（205ページ）の「スケジュール」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。
- 管理者ロックの「電話帳の閲覧を許可」（221ページ）が「許可しない」に設定されているときは、電話帳に登録されている誕生日は表示されません。



- 「壁紙オプション」(183ページ)を「カレンダー」に設定すると、待受画面で[□]を押すだけでカレンダー画面を呼び出することができます。
- カレンダーの表示を切り替えるには、以下の操作を行います。

6ヶ月表示画面



[#] または
◎ [選択]

1ヶ月表示画面



[#]

◎ [選択] [□] 戻る

◎ [選択] [□] 戻る

[*]

[*]

1週間表示画面



1ヶ月表示画面



[*]

1日表示画面



[*]

※1ヶ月表示または1週間表示の場合、選択した日付にスケジュール/Todoが登録されていないときは、◎ [選択] を押すとスケジュール/Todoの新規登録画面が表示されます。

- カレンダーは2000年1月1日～2090年12月31日の間で表示できます。

スケジュール/Todoの一覧を表示する

カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面で [アプリ] [メニュー] ▶ [2] [一覧] ▶ [□] 「スケジュール」または[2]「Todo」

スケジュール一覧画面



②

①

③

④

TODO一覧画面



①

②

③

④

⑤

①		スケジュールアイコン
②	—	上段:用件 下段:開始日　開始時刻-終了時刻
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン

①		Todoアイコン (未チェック/チェック済)
②	—	上段:用件 下段:期限日時
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン
⑤	高/中/低	優先度



- スケジュール／TODOの登録については、「スケジュールの各項目を登録する」(193ページ)、「TODOの各項目を登録する」(198ページ)をご参照ください。
- スケジュールまたはTODOを選択して○【選択】を押すと、詳細画面が表示されます。
- スケジュールの開始／終了日時が日をまたいでいる場合は、日時が日付で表示されます。終日の場合は、「終日」と表示されます。
- TODO一覧表示画面では、「未チェック」／「チェック済」／「期限切」／「全件」の4つのタブにTODOが分類されています。④でタブの移動を行います。
- 未チェックで期限なし、または期限日時が過ぎたTODOは赤色で表示されます。

カレンダーのメニューを使う

カレンダー表示画面ではメニューを使って、以下の機能をご使用になれます。

■ カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面の場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。選択できる項目は、表示している画面や選択している項目によって異なります。

<input type="checkbox"/> 新規登録	<input type="checkbox"/> スケジュール	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」193ページ）。
	<input type="checkbox"/> TODO	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」198ページ）。
<input type="checkbox"/> 一覧	<input type="checkbox"/> スケジュール	登録されているスケジュール／TODOを、すべて一覧表示します（「スケジュール／TODOの一覧を表示する」189ページ）。
	<input type="checkbox"/> TODO	
	<input type="checkbox"/> 誕生日	電話帳に登録されている誕生日と名前を、すべて一覧表示します。
<input type="checkbox"/> 日付指定 ^{*1}	▶ ○【選択】 ▶ 年月日を入力し、○【確定】	カレンダー表示を指定した日付に切り替えます。
<input type="checkbox"/> 表示色変更	▶ 日付を選択し、変更したい表示色になるまで○【変更】を押す ▶ <input type="checkbox"/> 【保存】	表示色変更画面  2013年10月 日 月 火 水 木 金 土 wcl0 1 2 3 4 5 wcl6 7 8 9 10 11 12 wcl13 14 15 16 17 18 19 wcl20 21 22 23 24 25 26 wcl27 28 29 30 31 保存 変更 メニュー
<input type="checkbox"/> 週の開始曜日設定	▶ <input type="checkbox"/> 「日曜日」または <input type="checkbox"/> 「月曜日」	カレンダーの週の開始曜日を設定します。
<input type="checkbox"/> お買い上げ時： 月～金：「黒」 土、日、祝日：「赤」	お買い上げ時： 「日曜日」	
<input type="checkbox"/> #シーカレット一時設定 ^{*2}	▶ 暗証番号を入力する	一時的にシーカレットモードを設定し、シーカレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シーカレットモードは解除されます。

*1: 6ヶ月表示では表示されません。

*2: シーカレット一時設定（190、191ページ）またはシーカレットモード（207ページ）設定中は表示されません。



- 表示色変更是2013年1月1日～2090年12月31日の間で設定できます。

■ カレンダーの1日表示／スケジュール一覧／TODO一覧画面の場合

カレンダーの1日表示／スケジュール一覧／TODO一覧画面で **【メニュー】を押す**

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

<input type="checkbox"/> 新規登録	<input type="checkbox"/> スケジュール ^{*1}	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」193ページ）。
	<input type="checkbox"/> TODO ^{*1}	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」198ページ）。
<input type="checkbox"/> チェック／チェック解除 ^{*2}	選択しているTODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。	
<input type="checkbox"/> 並び替え ^{*2}	<input type="checkbox"/> 期限日時順	期限日時の古い順にTODOを並べ替えます。「期限なし」の用件が最初に表示されます。同じ期限日時の場合、優先度順→登録／編集順となります。
	<input type="checkbox"/> 優先度順	設定した優先度順にTODOを並べ替えます。同じ優先度の場合、期限日時順→登録／編集順となります。
<input type="checkbox"/> 編集	選択しているスケジュール／TODOの編集を行います（「スケジュールを登録／編集／確認する」193ページ、「TODOを登録／編集／確認する」198ページ）。	
<input type="checkbox"/> ショートカット	選択しているスケジュール／TODOをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」37ページ）。	
<input type="checkbox"/> 登録件数表示 ^{*3}	<p>■ スケジュール一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、シークレット一時設定（190、191ページ）またはシークレットモード（207ページ）を「ON」に設定中は、シークレット件数を表示します。</p> <p>■ TODO一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、チェック済件数、未チェック件数、シークレット一時設定（190、191ページ）またはシークレットモード（207ページ）を「ON」に設定中は、チェック済シークレット、未チェックシークレットを表示します。</p>	
<input checked="" type="checkbox"/> 削除	<p>■ 1日表示画面の場合 ⇒ <input type="checkbox"/> 「はい」を押す 選択しているスケジュール／TODOを削除します。</p> <p>■ スケジュール一覧画面の場合 ⇒ <input type="checkbox"/> 「1件」、<input type="checkbox"/> 「選択」、<input type="checkbox"/> 「指定日以前」、または<input type="checkbox"/> 「全件」 スケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」245ページ）。</p> <p>■ TODO一覧画面の場合 ⇒ <input type="checkbox"/> 「1件」、<input type="checkbox"/> 「選択」、<input type="checkbox"/> 「チェック済み」、または<input type="checkbox"/> 「全件」 TODOを削除します（「各機能の情報を削除する」245ページ）。</p>	
<input type="checkbox"/> シークレット一時設定 ^{*4}	▶ 暗証番号を入力 一時にシークレットモードが設定され、スケジュールやTODOのシークレット登録ができます。また、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。	
<input type="checkbox"/> 赤外線送信 ^{*3}	スケジュール／TODOを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」254ページ）。	

*1：1日表示のみ表示されます。

*2：TODO一覧表示のみ表示されます。

*3：スケジュール一覧／TODO一覧表示のみ表示されます。

*4：シークレット一時設定（190、191ページ）またはシークレットモード（207ページ）設定中は表示されません。



- チェックまたはチェック解除したTODOは、それぞれTODO一覧の「チェック済」／「未チェック」タブへ移動されます。

■ 表示色変更画面のメニューを使う

表示色変更画面で [アプリ] [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。

⑤ 変更リセット	日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
<input type="checkbox"/> 指定日以前	▶ 暗証番号を入力 ▶ <input checked="" type="radio"/> 【選択】 ▶ 年月日を入力し、 <input checked="" type="radio"/> 【確定】 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 指定した年月日以前の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
<input type="checkbox"/> 1ヶ月	▶ <input type="checkbox"/> 「はい」を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
<input type="checkbox"/> 1年	▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
<input type="checkbox"/> 全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
⑥ 曜日単位変更	▶ <input type="checkbox"/> ～ <input type="checkbox"/> (曜日を選択) ▶ <input type="checkbox"/> 「黒」、 <input type="checkbox"/> 「青」、または <input type="checkbox"/> 「赤」 ▶ [アプリ] 【確定】 選択した曜日の表示色をすべて変更します。
お買い上げ時： 月～金 :「黒」 土 :「青」 日 :「赤」	

●スケジュールを登録／編集／確認する

スケジュールの各項目を登録する

スケジュールを150件まで登録できます。アラーム設定を行うと、設定時刻にアラームを鳴らし、スケジュールを表示できます。



- スケジュールをシークレット登録する場合は、シークレット一時設定（190、191ページ）またはシークレットモード（207ページ）に設定してから登録を行います。シークレット登録したスケジュールはシークレット一時設定またはシークレットモード設定中にのみ確認／編集ができます。

■カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 アプリ【メニュー】▶ [新規登録] ▶ [スケジュール]

■スケジュール一覧画面から登録する場合

スケジュール一覧画面で

1 アプリ【メニュー】▶ [新規登録]

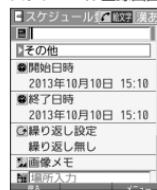
2 以下の項目から選択

用件入力 (用件カテゴリ)	用件を入力 ➡ [選択] ➡ カテゴリを選択し、[選択] 用件を入力します（全角・半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。
開始日時	[選択] ➡ 開始／終了年月日を入力し、[確定] 開始／終了日時を入力します。
終了日時	[終了日]を押すと、開始時刻が00：00に設定され、「終了日時」が次の日の00：00に設定されます。
繰り返し設定	スケジュールの繰り返し方法を設定します（「スケジュールの繰り返しを設定する」194ページ）。
画像メモ	[選択] ➡ 登録するデータを選択し、[選択] データフォルダの画像データを1件登録できます。
場所入力	場所を入力する 場所を入力します（全角・半角共に20文字まで）。
詳細入力	詳細を入力する 詳細を入力します（全角・半角共に40文字まで）。
URL入力	URLを入力する URLを入力します（半角英数字・半角記号で255文字まで）。
アラーム設定	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」195ページ）。
お買い上げ時： 「OFF」	
シークレット*	[選択] ➡ [ON] または [OFF] [ON] に設定すると、データをシークレット登録できます。

* : シークレット一時設定（190、191ページ）またはシークレットモード（207ページ）設定中にのみ表示されます。

3 [登録] または [アプリ] [登録]

スケジュール登録画面



ご注意

- 「開始日時」、「終了日時」を選択中の場合は、他の項目に移動してから、◎【登録】または[アフ]【登録】を押します。終了日時は、開始日時より過去に設定すると、確定したときに自動的に開始日時と同じ日時に変更されます。
- 一度登録したスケジュールを再編集した場合、[1]「上書き登録」または[2]「追加登録」の選択画面が表示されます。ただし、登録できる上限に達している場合は追加登録できません。
- 登録した「画像メモ」は、スケジュール詳細表示画面（196ページ）から確認することができます。ただし、アラームが鳴っているときは登録した「画像メモ」は表示されません。

お知らせ

- スケジュールの新規登録は、以下の手順でも行えます。
カレンダーの1ヶ月表示／1週間表示でスケジュール、TODO、誕生日が未登録の日付を選択し、◎【選択】
▷ [1]「スケジュール」
- 開始／終了日時は、2013年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間に入力できます。
- 登録したスケジュールの開始日時が、現在日時よりも過去の場合、警告メッセージが表示されます。
- 登録したスケジュールの時間が、すでに登録してあるスケジュールと重なる場合、警告メッセージが表示されます。

■スケジュールの繰り返しを設定する

スケジュールを繰り返す周期（毎日／毎週／毎月／毎年）と、繰り返し回数を入力します。「毎週」に設定すると、スケジュールを繰り返す曜日を指定することができます。

スケジュール登録画面で 「 繰り返し設定」を選択し、◎【選択】

以下の項目から選択します。表示される項目は、「開始日時」や「終了日時」で設定した期間により異なります。

[1]無し	スケジュールを繰り返しません。
[2]毎日	▷ [1]「回数」▷ 繰り返し回数を入力し、◎【確定】 スケジュールを毎日、開始日時に設定した時刻に繰り返します。
[3]毎週	▷ [1]～[7]（曜日を選択）▷ [1]「ON」または[2]「OFF」▷ [アフ]【回数】▷ [1]「回数」 ▷ 繰り返し回数を入力し、◎【確定】 スケジュールを毎週繰り返します。繰り返す曜日を指定できます。
[4]毎月	▷ [1]「回数」▷ 繰り返し回数を入力し、◎【確定】 スケジュールを毎月、開始日時に設定した日／時刻に繰り返します。
[5]毎年	▷ [1]「回数」▷ 繰り返し回数を入力し、◎【確定】 スケジュールを毎年、開始日時に設定した月日／時刻に繰り返します。

ご注意

- [3]「毎週」で曜日指定を行う場合、開始日時に設定した日付の曜日を「OFF」にすることはできません。

お知らせ

- 繰り返し回数は「00」～「99」の間で入力します。ただし、「00」を入力すると、無制限として設定されます。

■スケジュールアラームを設定する

スケジュール/TODO登録画面で

1 「アラーム設定」を選択し、①【選択】▶②「ON」▶③「日時入力」

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 直接入力	④⑤⑥【選択】▶アラーム日時を入力し、⑦【確定】 日時を直接入力することで、アラームの鳴る日時を設定します。アラーム日時は、2013年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力します。
<input type="checkbox"/> 「0分前」*1 ↓ <input type="checkbox"/> 「12時間前」*1	開始日時、期限日時からさかのぼった時間を選択し、アラームの鳴る日時を設定します。
<input type="checkbox"/> 「30分前」*2 ↓ <input type="checkbox"/> 「3日前」*2	

*1: スケジュール登録画面でのみ表示されます。

*2: TODO登録画面でのみ表示されます。ただし、「期限日時」が「期限なし」に設定されている場合は表示されません。

2 ②「アラーム音種」▶③「固定パターン」、②「メロディ」、または③「データフォルダ」▶アラーム音を選択し、④【選択】▶⑤【アプリ】【確定】

ご注意

- 「アラーム設定」を設定した後に開始日時、期限日時を変更すると、「アラーム設定」は「OFF」になります。

お知らせ

- アラームが鳴っているときの音量／バイブレータの設定は、機能メニューの「音／バイブ」で設定します（「スケジュールアラームの音量／バイブルーターを設定する」176ページ）。また、アラームが鳴っているときのランプ点灯の設定は、機能メニューの「画面／照明」で設定します（「ランプを設定する」184ページ）。
- アラーム音を選択しているときに②【再生】または②【メニュー】▶③「再生」で、選択しているアラーム音を再生できます。再生中に④【停止】または④【停止】を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（53ページ）、安全運転モード（56ページ）設定中では、アラーム音の再生はできません。
- 指定した時刻になると、アラームが鳴り、予定の開始時刻と用件が表示されます。アラーム音は約60秒で止まります。
- アラームを止めるには、以下の操作を行います。
アラームが鳴っているときにはいずれかのキーを押す

- アラーム指定時刻になってしまってもアラームが鳴らない場合があります。

例：

- ・本機起動中／終了中
- ・本機の電源OFF時
- ・通話中／発信中／着信中／データ通信中
- ・伝言メモ応答録音中／再生中
- ・メール送信中／受信中
- ・ガジェットの初期化中
- ・「PCフォルダ」の初期化中
- ・USBマスストレージ起動中
- ・リセット中
(機能／メモリ／完全消去＋初期化)
- ・リモートロック中
- ・アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中
- ・Myボイスメモ録音中／再生中
- ・位置情報通知中
- ・Bluetoothでの電話帳送受信中
- ・パソコンとのデータ転送中
- ・赤外線通信中
- ・ソフトウェア更新中

スケジュールを確認する

- 待受画面で ① 「アクセサリ」を選択し、② 【選択】 ▶ ③ 「カレンダー」(▷ 確認したい月を選択し、④ 【選択】) * ▷ 確認したい日付を選択し、⑤ 【選択】 ▷ 確認したいスケジュールを選択し、⑥ 【選択】

* : カレンダーの表示が「6ヶ月表示」のときに操作します。



- シークレット登録しているスケジュールは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレット一時設定(190、191ページ)またはシークレットモード(207ページ)に設定してから確認してください。

スケジュール詳細表示画面

スケジュール詳細表示画面
■スケジュール詳細表示画面
□/バーグン
□/買い物
●2013年10月13日 13:00
●2013年10月13日 17:00
□/繰り返し無し
■/渋谷
●2013年10月13日 12:00
■/アラーム音
■/OFF
戻る
メニュー



- URL選択時に⑦【接続】を押すと、Webページにアクセスします。
● 画像メモ選択時に⑧【再生】を押すと、画像を表示します。

■ スケジュールのメニューを使う

スケジュール詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

- スケジュール詳細表示画面で ⑨【アプリ】 [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。

⑩ Eメールへ添付	スケジュールデータからスケジュールカード(vCalendar)を作成してEメールに添付します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」84ページ）。
⑪ 編集	スケジュールを編集します（「スケジュールを登録／編集／確認する」193ページ）。
⑫ 予定タブへコピー	スケジュールデータの内容をデータフォルダ（メインフォルダ）の「名刺／予定タブ」へコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」200ページ）。
⑬ ショートカット	スケジュールデータをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」37ページ）。
※ 削除	▷ ⑭ 「はい」を押す スケジュールデータを削除します。
⑮ 赤外線送信	▷ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▷ 送信完了 スケジュールデータを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」254ページ）。

■ 登録された電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

スケジュールの「 詳細」に電話番号／Eメールアドレス／URLが登録されている場合は、これらを利用して、電話をかけたり、Eメールを作成したり、Webページにアクセスしたりできます。

スケジュール詳細表示画面で  で「 詳細」の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択し、 [選択] 以下の項目から選択します。表示される項目は電話番号／Eメールアドレス／URLにより異なります。

発信	▶  または  【発信】を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
電話帳へ登録	<input type="checkbox"/> 新規	選択した電話番号／Eメールアドレス／URLを電話帳に新規登録します（「電話帳データの各項目を登録する」66ページ）。
	<input checked="" type="checkbox"/> 追加	▶ 追加登録する電話帳データを選択し、  [選択] (▶ 登録先を選択し、  [選択]) *1 ▶  【登録】 ▶  「はい」 すでに登録されている電話帳データに、電話番号／Eメールアドレス／URLを追加登録します。*2
ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」92ページ）。	
Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」84ページ）。	
URLページへ接続	選択したURLのWebページをブラウザで表示します。	
ブックマークへ登録	▶ タイトルを入力し、  【登録】 選択したURLをブックマークに登録します。	

*1：URLの場合は、選択する必要はありません。

*2：追加登録したい項目（電話番号／Eメールアドレス）にすでに登録したデータがある場合、その状態で 【登録】を押すと、上書きされます。

● TODOを登録／編集／確認する

TODOの各項目を登録する

TODOは、期日までにやらなければいけない事柄、内容を登録し、備忘録として使用します。アラーム設定を行うと、設定した時刻にアラームを鳴らし、TODOの内容が表示されます。TODOは50件まで登録できます。



- TODOをシークレット登録する場合は、シークレット一時設定（190、191ページ）またはシークレットモード（207ページ）にしてから登録を行います。シークレット登録したTODOはシークレット一時設定またはシークレットモード設定中にのみ確認／編集ができます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

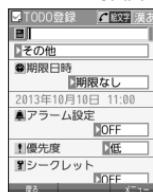
1 アプリ【メニュー】 ▶ 1 「新規登録」 ▶ 2 「TODO」

■ TODO一覧画面から登録する場合

TODO一覧画面で

1 アプリ【メニュー】 ▶ 1 「新規登録」

TODO登録画面



2 以下の項目から選択

用件入力 (用件カテゴリ)	▶ 用件を入力 ▶ ① ▶ ② 【選択】 ▶ カテゴリを選択し、③ 【選択】 用件を入力します（全角・半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。
期限日時 お買い上げ時： 「期限なし」	▶ ④ 【選択】を押す 以下の項目から選択します。 <input type="checkbox"/> 期限なし TODOを期限なしに設定します。 <input checked="" type="checkbox"/> 期限あり ▶ ⑤ ▶ ⑥ 【選択】 ▶ 期限年月日を入力し、⑦ 【確定】 TODOを期限ありに設定し、期限日時を入力します。
アラーム設定 お買い上げ時： 「OFF」	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」195ページ）。
優先度 お買い上げ時： 「低」	▶ ⑧ 【選択】 ▶ ⑨ 「高」、⑩ 「中」、または⑪ 「低」 TODOの優先度を設定します。優先度を設定すると、TODO一覧表示で優先度順に並べ替えることができます。
シークレット* お買い上げ時： 「OFF」	▶ ⑫ 【選択】 ▶ ⑬ 「ON」または⑭ 「OFF」 「ON」に設定すると、データをシークレット登録できます。

* : シークレット一時設定（190、191ページ）またはシークレットモード（207ページ）設定中にのみ表示されます。

3 ⑮ 【登録】またはアプリ【登録】



- 一度登録したTODOを再編集した場合、⑯ 「上書き登録」または⑰ 「追加登録」の選択画面が表示されます。ただし、登録できる上限に達している場合は追加登録できません。



- TODOの新規登録は、以下の手順でも行えます。

カレンダーの1ヶ月表示／1週間表示でスケジュール、TODO、誕生日が未登録の日付を選択し、◎【選択】
▷ [2]「TODO」

- 期限日時は、2013年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間に入力できます。

- 登録したTODOの期限日時が、現在日時よりも過去の場合、警告メッセージが表示されます。

TODOを確認する

■ カレンダーから確認する場合

待受画面で ◎ ▷ 「アクセサリ」を選択し、◎【選択】 ▷ [5]「カレンダー」(▷ 確認したい月を選択し、◎【選択】) * ▷ 確認したい日付を選択し、◎【選択】 ▷ 確認したいTODOを選択し、◎【選択】

* : カレンダーの表示が「6ヶ月表示」のときに操作します。

■ TODO一覧から確認する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示画面で アプリ【メニュー】 ▷ [2]「一覧」 ▷ [2]「TODO」 ▷ 確認したいTODOを選択し、◎【選択】

Todo詳細表示
画面



- シークレット登録しているTODOは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレットモード設定（190、191ページ）またはシークレットモード（207ページ）に設定してから確認してください。

■ TODOのメニューを使う

Todo詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

Todo詳細表示画面で アプリ【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

[2] チェック／ チェック解除	TODOデータにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。 チェックしたTODOは、カレンダーの1ヶ月表示のリスト表示や1週間表示から削除されますが、TODO一覧の「チェック済タブ」で確認することができます（「スケジュール／TODOの一覧を表示する」189ページ）。
[6] Eメールへ添付	TODOデータからスケジュールカード（Calendar）を作成してEメールに添付します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」84ページ）。
[7] 編集	TODOデータを編集します（「TODOを登録／編集／確認する」198ページ）。
[8] 予定タブへコピー	TODOデータの内容をデータフォルダ（メインフォルダ）の「名刺／予定タブ」へコピーします（「スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」200ページ）。
[9] ショートカット	TODOデータをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」37ページ）。
* 削除	▷ [1]「はい」を押す TODOデータを削除します。
[回] 赤外線送信	▷ 本機と相手側の赤外線ポートに向かい合わせる ▷ 送信完了 TODOデータを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」254ページ）。



- Todo詳細表示画面で◎【チェック】や◎【チェック解除】を押しても、TODOのチェック／チェック解除が行えます。
チェックまたはチェック解除したTODOは、それぞれTODO一覧の「チェック済」／「未チェック」タブへ移動されます。

● スケジュールカード（vCalendar形式）について

スケジュールやTODOのデータは、スケジュールカード（vCalendar形式：拡張子「.vcs」）にデータ変換して、データフォルダ（メインフォルダ）の「名刺／予定タブ」にコピーできます。また、データフォルダのスケジュールカードを、スケジュールやTODOに登録できます。



● ご注意

- 管理者ロックの「赤外線通信の使用を許可」（219ページ）が「許可しない」に設定されているときは、スケジュールカードの赤外線送受信ができません。



● お知らせ

- vCalendarのバージョンは1.0です。

スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする

コピーしたいスケジュールの詳細表示画面／TODOの詳細表示画面で

【アプリ】 [メニュー] ▶ [8] 「予定タブへコピー」



● お知らせ

- コピーされるファイル名は以下のとおりです。
スケジュール／TODOの「用件」 + 「YYYYYMMDDhhmmss（開始／期限日時）」 + 「.vcs拡張子」
また、ファイル名として使用できない半角記号（<> : ¥ ^ / ? * | ; :）が含まれていた場合、確認画面が表示されます。[]「はい」を押してコピーを続行すると、ファイル名は「notitle.vcs」、「notitle001.vcs」、「notitle002.vcs」…となります。

- データフォルダにすでに同じ名前のファイルがある場合は、上書き確認画面が表示されます。

スケジュールカードをスケジュール／TODOに登録する

待受画面で [] [] 「データフォルダ」を選択し、[] [選択] ▶ フォルダを選択し、[] [選択] (▶ 暗証番号を入力) * ▶ [] で「名刺／予定タブ」を選択し、[] [ファイルへ] または [] [スケジュールまたはTODOのスケジュールカードを選択] ▶ [] [再生] ▶ 【アプリ】 [メニュー] ▶ [] 「登録」 ▶ [] [登録]

* : 「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。



● お知らせ

- シークレット登録されていたスケジュールまたはTODOのスケジュールカードを、シークレットモードを設定せずに登録するとシークレットが解除されます。シークレット登録する場合は、シークレットモード（207ページ）に設定してから登録してください。

セキュリティ機能の設定

● タイマーを設定してダイヤルロックをかける(タイマーロック)

機能番号41

タイマーロックを設定すると、設定した時間内にキー操作を行わない場合に、すべてのキーにロック（ダイヤルロック）をかけることができます。

お買い上げ時：
「OFF」

タイマーロックを設定／解除する

待受画面で 4 1 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 即時	自動的に待受画面に戻り、同時にダイヤルロックがかかります。また、暗証番号を入力して一時解除（203ページ）を行うと、同時にダイヤルロックが解除され、タイマーロックの設定が「OFF」になります。
<input type="checkbox"/> 10秒	待受画面では、操作を行わないまま設定した時間が経過するとダイヤルロックがかかります。
<input type="checkbox"/> 1分	待受画面以外では、操作を行わないまま設定した時間が経過すると、待受画面に戻ったときにダイヤルロックがかかります。
<input type="checkbox"/> 5分	
<input type="checkbox"/> 10分	
<input type="checkbox"/> 30分	
<input type="checkbox"/> OFF	タイマーロックの設定を解除します。

ご注意

- ダイヤルロック中でも、電源をOFFにできます。ただし、電源をOFFにしたり、バッテリーを取りはずしても、ダイヤルロックは解除されません。
- ダイヤルロック中は、データ発信を行うことはできません（「発信する」269ページ）。
- 管理者ロックの「タイマーロックの設定変更を許可」（220ページ）が「許可しない」に設定されているときは、タイマーロックの設定を変更することができません。

お知らせ

- タイマーロック設定中またはダイヤルロック中は、待受画面に「」が表示されます。また、ダイヤルロック中は、操作ガイド（30ページ）には何も表示されません。
- ダイヤルロック中でも、以下の操作を行うことができます。
 - ・電話を受ける（48ページ）
 - ・ボイス通知（41ページ）
 - ・着信中に、着信音量の調節や、マナー着信（57ページ）、伝言メモ（50ページ）
 - ・通話中に、受話音量の調節や、プッシュ信号の送信^{*1}（49ページ）、ミュート（49ページ）、マナートーク（57ページ）、しっかりリンク（43ページ）
 - ・アラーム鳴動中にいずれかのキーを押して、アラームを停止させる^{*2}
 - ・「110番」（警察）、「119番」（消防・救急）、「118番」（海上保安本部）に電話をかける

待受画面で 1 0、 1 9 または 1 8 を入力（暗証番号入力画面の表示部分に「***」が表示される）

^{*1}：「一括送出」をすることはできません。

^{*2}：連続アラームを解除する場合は、アラーム停止後に 【解除】を長く（1秒以上）押してください。待受画面に戻って を押しても解除できません。

- タイマーカウント中（一時解除中も含む）に電話をかけたり受けたりした場合は、通話中にキー操作をせずに入設定時間が経過してもダイヤルロックはかかりません。終話後に待受画面に戻るとダイヤルロックがかかります。

ダイヤルロックを解除する

ダイヤルロック中に

1 暗証番号を入力する

ダイヤルロックが一時的に解除されます。

2 4 1 暗証番号を入力 7 「OFF」

■ ダイヤルロックを一時的に解除する

ダイヤルロック中に 暗証番号を入力する

ダイヤルロックが一時的に解除されます。

キー操作が何も行われなくなると、その時点から再度タイマーが作動し、設定時間内にキー操作が行われないと、ダイヤルロックがかかります。ただし、[1]「即時」を設定している場合は、ダイヤルロックの一時解除を行うとタイマーロックの設定が「OFF」になります。

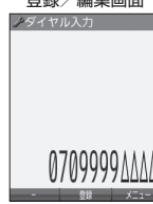
● 着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否）

機能番号42

特定の電話番号や、電話番号が通知されない着信を拒否することができます。また、着信を拒否するときに相手にメッセージを流すかどうか／拒否した着信の履歴を保存するかどうかを設定できます。着信拒否する電話番号は、拒否電話番号として20件まで登録できます。

待受画面で [●] ▶ [4] ▶ [2] ▶ 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

[1] 指定番号拒否 お買い上げ時：「解除」	■ 指定番号一覧に登録した拒否電話番号からの着信を拒否します。 <table border="1"><tr><td>[1] 拒否メッセージあり*1</td><td>「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません。」とメッセージを再生し、着信を拒否します。</td></tr><tr><td>[2] 拒否メッセージなし</td><td>「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。</td></tr><tr><td>[3] 解除</td><td>着信拒否を解除します。</td></tr></table>		[1] 拒否メッセージあり*1	「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません。」とメッセージを再生し、着信を拒否します。	[2] 拒否メッセージなし	「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。	[3] 解除	着信拒否を解除します。
[1] 拒否メッセージあり*1	「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません。」とメッセージを再生し、着信を拒否します。							
[2] 拒否メッセージなし	「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。							
[3] 解除	着信拒否を解除します。							
[2] 指定番号一覧 お買い上げ時：「解除」	<p>■ 新規登録する場合 ▶ 電話番号が空欄の行を選択し、[●]【編集】▶ 着信拒否したい電話番号を入力し、[●]【登録】</p> <p>■ 編集する場合 ▶ 登録されている電話番号を選択し、[●]【編集】▶ 着信拒否したい電話番号を編集し、[●]【登録】</p> <p>■ 削除する場合 ▶ 登録されている電話番号を選択 ▶ [アフリ】【メニュー】▶ [2]「削除」▶ [1]「1件」または[2]「全件」▶ [1]「はい」</p> 							
[3] ユーザ非通知拒否 [4] 公衆電話発信拒否 [5] 通知不可能拒否*2 お買い上げ時：「解除」	<p>[1] ユーザ非通知拒否メッセージ*1</p> <p>[1] 公衆電話発信拒否メッセージ*1</p> <p>着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。</p> <p>■ ユーザ非通知拒否設定の場合 「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかげ直してください。」</p> <p>■ 公衆電話発信拒否の場合 「公衆電話からの電話はお受けできません。」</p> <p>[2] 拒否メッセージ*1</p> <p>着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。「この電話番号からの電話はお受けできません。」</p> <p>[3] 解除</p> <p>着信拒否を解除します。</p>							
[6] 着信履歴保存 お買い上げ時：「保存」	<p>▶ [1]「保存」または[2]「破棄」</p> <p>拒否した着信の履歴を保存するかどうかを設定します。</p>							
[7] 着信拒否全解除	<p>▶ [1]「はい」を押す</p> <p>着信拒否設定をすべて解除します。ただし、指定番号一覧に登録した電話番号は削除されません。</p>							

*1：メッセージを選択中、[アフリ】【再生】を押すと、応答メッセージを再生することができます。[アフリ】【停止】を押すと再生を終了します。

*2：[5]「通知不可能拒否」を選択した場合は、[1]「拒否メッセージ」（「この電話番号からの電話はお受けできません。」）と[2]「解除」のみが表示されます。



ご注意

- 拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)は、着信拒否できません。
- 緊急通報(43ページ)後、5分程度の間は着信拒否を設定していても、いかなる電話番号からも音声着信します。



- 拒否電話番号入力中に以下の操作を行うと、発着信履歴や電話帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

拒否電話番号入力中に **[アラート]【メニュー】⇒ [引]「引用」**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 着信履歴	▶ ④で登録する電話番号を選択し、⑤【選択】 着信履歴から拒否する電話番号を登録します。
<input type="checkbox"/> 2 発信履歴	▶ ④で登録する電話番号を選択し、⑤【選択】 発信履歴から拒否する電話番号を登録します。
<input type="checkbox"/> 3 電話帳	▶ 引用したい電話帳データを選択し、⑤【選択】▶ 登録する電話番号を選択し、 ⑥【選択】 電話帳から拒否する電話番号を登録します。
<input type="checkbox"/> 4 ダイヤルメモ	▶ ④で登録する電話番号を選択し、⑤【選択】 ダイヤルメモから拒否する電話番号を登録します。

- 拒否電話番号入力中に以下の操作を行うと、登録／編集を中止して指定番号一覧画面に戻ります。

拒否電話番号入力中に **[アラート]【メニュー】⇒ [3]「編集中止」**

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 拒否電話番号入力中に **[回]【-】** を押す、または **[*]** を長く(1秒以上)押すと、「- (ハイフン)」が入力できます。
- **[3]**「ユーザ非通知拒否」、**[4]**「公衆電話発信拒否」、および**[5]**「通知不可能拒否」は、ウィルコムで提供している番号非通知ガードサービスとは異なります。
- **[3]**「ユーザ非通知拒否」に設定した場合、電話番号を通知してこないライトメールも受信できません。
- 登録する着信拒否指定番号には **[*]** (ワイルドカード) を利用することができます。例えば、**[3][3][*]**と入力した場合は、先頭に「33」が付くすべての電話番号が着信拒否指定番号になります。

ただし、以下の電話番号は登録できません。

- ・先頭が **[*]** の電話番号(例：**[*][2][1]**)
- ・**[*]** 以降に数字がある電話番号(例：**[2][*][1]**)
- ・**[*]** が複数ある電話番号(例：**[1][*][2][*]**)

- 指定番号一覧に登録した拒否電話番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。

指定番号一覧画面で確認したい拒否電話番号を選択し、**[アラート]【メニュー】⇒ [引]「内容確認」**

● 各種機能の操作にロックをかける(操作ロック)

機能番号43

電話をかけたり、ブラウザを起動したり、Eメール／ライトメールの内容を閲覧するなどの操作を制限することができます。

使用制限を設定／解除する

待受画面で 4 3 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 発信先限定 お買い上げ時：「解除」	▶ <input type="checkbox"/> 「限定」または <input checked="" type="checkbox"/> 「解除」 発信先一覧に登録した電話番号以外への発信やライトメール送信を制限します。ただし、管理者ロックの「発信を電話帳内の番号に限定」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「電話帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」(216ページ)をご参照ください。
<input checked="" type="checkbox"/> 発信先一覧* お買い上げ時：「許可」	「発信先限定」を「限定」に設定したときの発信を許可する電話番号を登録します(「登録した電話番号以外に電話をかけられなくなる」206ページ)。
<input type="checkbox"/> ダイヤル発信 お買い上げ時：「許可」	▶ <input type="checkbox"/> 「禁止」または <input checked="" type="checkbox"/> 「許可」 本機からの発信、ライトメールの送信、パソコンからのデータ通信を制限します。
<input type="checkbox"/> 電話帳閲覧 お買い上げ時：「許可」	▶ <input type="checkbox"/> 「禁止」または <input checked="" type="checkbox"/> 「許可」 電話帳の使用を制限します。 <input type="checkbox"/> 「禁止」に設定した場合、発信したり着信した電話番号が電話帳に登録しているものと同じ番号でも、電話帳に登録した名前を表示しません。 管理者ロックの「電話帳の閲覧を許可」が「許可しない」に設定されているときは、電話帳を使用できません。詳しくは、「電話帳の閲覧を制限する」(221ページ)をご参照ください。
<input type="checkbox"/> スピードダイヤル お買い上げ時：「許可」	▶ <input type="checkbox"/> 「禁止」または <input checked="" type="checkbox"/> 「許可」 スピードダイヤルを使用した、電話、Webページへのアクセスを制限します。
<input type="checkbox"/> スケジュール お買い上げ時：「許可」	▶ <input type="checkbox"/> 「禁止」または <input checked="" type="checkbox"/> 「許可」 カレンダー／スケジュール／TODOの使用を制限します。 ただし、データフォルダに保存されているスケジュールカード(vCalendar)は制限しません。
<input type="checkbox"/> WEB お買い上げ時：「許可」	▶ <input type="checkbox"/> 「禁止」または <input checked="" type="checkbox"/> 「許可」 ブラウザの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「ブックマークからのWEB接続に限定」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「ブックマークに登録されているURL以外の接続を制する」(218ページ)をご参照ください。
<input type="checkbox"/> メール お買い上げ時：「許可」	▶ <input type="checkbox"/> 「禁止」または <input checked="" type="checkbox"/> 「許可」 Eメール／ライトメールの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「メールの使用を許可」が「許可しない」に設定されているときは、メールを使用できません。詳しくは、「メールの使用を制限する」(218ページ)をご参照ください。
<input type="checkbox"/> データ発信 お買い上げ時：「許可」	▶ <input type="checkbox"/> 「禁止」または <input checked="" type="checkbox"/> 「許可」 データ発信の使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「USB接続時の通信を許可」が「許可しない」に設定されているときは、USBケーブル(別売)を用いたパソコンとの通信ができません。詳しくは、「USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する」(220ページ)をご参照ください。
<input type="checkbox"/> Java™アプリ お買い上げ時：「許可」	▶ <input type="checkbox"/> 「禁止」または <input checked="" type="checkbox"/> 「許可」 Java™アプリの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「Java™アプリの使用を許可」が「許可しない」に設定されているときは、Java™アプリを使用できません。詳しくは、「Java™アプリの使用を制限する」(219ページ)をご参照ください。

* : 「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部) の番号は登録できません。



- [7] 「WEB」を「禁止」に設定しても、RSSリーダーの自動更新や、データ通信は制限されません。



- [1] 「発信先限定」を[□]「限定」に設定しているとき、または[3]「ダイヤル発信」を[□]「禁止」に設定しているときでも、「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)に電話をかけることができます。

■ 登録した電話番号以外に電話をかけられなくする（発信先一覧） 機能番号432

「発信先限定」(205ページ)を「限定」に設定したときに、発信先一覧に登録した電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることやライトメールを送信することができるよう制限します。発信先一覧には20件まで登録できます。

お買い上げ時：
未登録

待受画面で [●] ➔ [4] ➔ [3] ➔ 暗証番号を入力 ➔ [2] 「発信先一覧」 ➔ 登録番号を選択し、[●]【編集】 ➔ 許可する電話番号を入力／編集し、[●]【登録】



- 電話番号入力中に以下の操作を行うと、発着信履歴や電話帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

電話番号入力中に[アフターメニュー] ➔ [□]「引用」

以下の項目から選択します。

発信先一覧画面

発信先一覧		
01		
02		
03		
04		
05		
06		
07		
08		
09		
10		
11		
12		
	戻る	新規 メニュー

[1] 着信履歴	⇒ [●]で登録する電話番号を選択し、[●]【選択】
着信履歴から電話番号を引用します。	
[2] 発信履歴	⇒ [●]で登録する電話番号を選択し、[●]【選択】
発信履歴から電話番号を引用します。	
[3] 電話帳	⇒ 引用したい電話帳データを選択し、[●]【選択】 ➔ 登録する電話番号を選択し、[●]【選択】
電話帳から電話番号を引用します。	
[4] ダイヤルメモ	⇒ [●]で登録する電話番号を選択し、[●]【選択】
ダイヤルメモから電話番号を引用します。	

- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、編集を中止して発信先一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に[アフターメニュー] ➔ [3]「編集中止」

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 電話番号を入力中に[アフターメニュー] ➔ [ー]を押す、または[＊]を長く(1秒以上)押すと「ー(ハイフン)」が入力できます。
- 「+ (プラス)」付きの電話番号を入力する場合、「+」を直接入力することはできません。「+」を入力するには以下のような方法で入力します。

- ・メモ帳などのテキストからコピー／カットして貼り付ける。
- ・着信履歴／発信履歴や、電話帳データの受信／インポートなどで「+」付きの電話番号を電話帳登録し、引用する。

- 発信先一覧に登録した電話番号を削除するには、以下の手順で行います。

発信先一覧画面で削除したい電話番号を選択 ➔ [アフターメニュー] ➔ [2]「削除」 ➔ [1]「1件」または[2]「全件」 ➔ [□]「はい」

- 発信先一覧に登録した電話番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。

発信先一覧画面で確認したい電話番号を選択し、[アフターメニュー] ➔ [□]「内容確認」

- 「発信先限定」が「限定」に設定されていても、「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)への発信は可能です。これらの緊急番号は発信先一覧に登録できません。

- 前方一致を利用すると、以下のように発信を制限することができます。

例：070から始まる電話番号(070-XXXX-XXXX)へのみ発信する場合

発信先一覧に「070」を登録します。

操作ロック中の一時解除について

操作ロックされた機能を呼び出すと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると一時的に制限が解除されますが、操作を終了すると再度操作ロックされた状態に戻ります。ただし、「発信先限定」は一時解除できません。

制限設定中に 制限設定された機能を呼び出す ▶ 暗証番号を入力



ご注意

- データ発信制限中は、上記の操作で一時的に制限を解除してデータ通信を行うことはできません。他の制限設定がデータ通信を制限してしまう場合もありますので、データ通信を行う場合は、各種制限設定を解除してください。

● シークレットモードを設定する（シークレットモード）

機能番号44

他の人に見られたくない電話帳データやスケジュール、TODOのデータを、シークレット登録で保護し、通常のモードでは表示できないように設定することができます。

お買い上げ時：
「OFF」

シークレット登録するには、シークレットモードを設定して電話帳（66ページ）やスケジュール（193ページ）、TODO（198ページ）の登録操作（シークレット設定／シークレット「ON」）を行い、登録後にシークレットモードを解除し通常のモードに戻します。通常のモードでは、シークレット登録された電話帳データやスケジュール、TODOを見ることができません。

待受画面で ◎ ▶ 4 ▶ 4 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」



お知らせ

- シークレットモードを設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- シークレットモード設定中は、シークレット登録されたデータと通常のデータをすべて表示することができます。
- シークレット登録した内容を確認／編集するには、シークレットモード設定中に電話帳やスケジュール、TODOを呼び出して確認／編集を行います。
- 電話帳やカレンダー（スケジュール、TODO）では、一時にシークレットモードを設定することができます。シークレット一時設定中はシークレット登録やシークレット登録されたデータの確認を行うことができます。

● 暗証番号を変更する（暗証番号変更）

機能番号45

本機の暗証番号を変更します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「1234」

待受画面で ◎ ▶ 4 ▶ 5 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 新暗証番号を4桁の数字で入力

◆ 再度、新暗証番号を4桁の数字で入力



ご注意

- 暗証番号は必ず手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただこととなりますのでご注意ください（預かり修理・有償）。
- 暗証番号は、ご契約の際にお申し込み書にご記入いただいた暗証番号とは異なります。

● 登録内容や各機能の設定をリセットする(本体リセット)

機能番号46

登録内容や各機能設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

1 ○ ▶ 4 ▶ 6

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> メモリリセット	本機に登録した以下の内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 発信着信履歴／音声メモの録音データ／伝言メモの録音データ／応答メッセージの録音データ／定型文／顔文字／ユーモア辞書／オプション辞書／学習内容／絵文字履歴／クリップボード／電話帳／メールデータ（Eメール、ライトメール）／メールの送受信履歴／デコ絵文字の履歴／デコ絵文字の表示フォルダ／ブックマークデータ／URL入力履歴／WEBの履歴／ページメモ／RSS記事／RSSの各種設定／ガジェット／お気に入りメニューデータ／フォト撮影のデータ／撮速メール設定／データフォルダのデータ／スケジュール／TODO／カレンダー表示色の設定／アラームデータ／メモ帳／ダイヤルメモ／Myボイスメモ／プロフィール（本機の電話番号と、オンラインサインアップで取得したEメールアドレス・アカウント設定で規定したEメールアドレス以外）／Bluetooth登録機器データ／Java™アプリの本体およびデータ／バックアップデータ／お知らせシェア受信の登録情報／ソフトウェア更新必要情報／緊急速報受信履歴 また、音／バイブレータの設定や画面／照明の設定でデータフォルダのデータを使用している場合は、お買い上げ時の状態に戻します。
<input type="checkbox"/> 機能リセット	以下の設定内容をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 ・メインメニュー（基本メニューのみ）（37ページ） ・各種機能（機能設定のみ）の設定内容（時計設定もリセットされます） ・マナーモードの設定内容（54ページ） ・ユーモア辞書（64ページ） ・学習内容／絵文字履歴（65ページ） ・電話帳の設定内容（75ページ） ・メールの設定内容（106ページ） ・ブラウザの環境設定（132ページ） ・ブックマークの並び替えの設定（129ページ） ・カメラの設定内容（151、154ページ） ・撮速メール送信先設定（155ページ） ・データフォルダの設定内容（168ページ） ・カレンダー起動時の表示画面（188ページ） ・TODOの並び順（191ページ） ・すぐ文字の設定内容（230ページ） ・Java™アプリの設定（248ページ） ・Bluetoothの設定（264ページ）
<input type="checkbox"/> 完全消去＋初期化	本機の登録、設定内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。「累積通話時間」、「オンラインサインアップ」で取得した情報、リモートロックの設定もリセットされます。

2 暗証番号を入力 ▶ 1 「はい」

 ご注意

- 「メモリリセット」または 「完全消去＋初期化」でリセットすると、Java™アプリは削除されます。プリインストールされているJava™アプリも削除され、お買い上げ時の状態には戻りませんのでご注意ください。
- 「機能リセット」でリセットされる機能の一覧については、「機能一覧」（312ページ）をご参照ください。ただし、「累積通話時間」、「応答メッセージの録音内容」、「オンラインサインアップで取得した情報」、「リモートロックの設定」については、 「機能リセット」を行ってもリセットされません。
- 管理者ロック（214ページ）が設定されていると、 「メモリリセット」／ 「機能リセット」は行えません。
- 「完全消去＋初期化」でリセットしても、管理者ロック（214ページ）の設定内容はお買い上げ時の状態には戻りません。

 お知らせ

- 「機能リセット」または 「完全消去＋初期化」でリセットすると、時刻および暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。

● 遠隔操作で本機を他の人が使えないようにする(リモートロック)

機能番号47

本機を紛失してしまったときなど、遠隔操作を行って、他の人に本機が使われないようにロックをかけることができます。リモートロックをかけるための事前設定を行い、他の電話機や公衆電話からリモートロックのコマンドを送信すると、本機はリモートロックのコマンド実行待ちの状態になり、本機を操作した時点でコマンドが実行されリモートロックがかかります。ライトメール対応の他のPHSからライトメールを送信してリモートロックコマンドを送信することもできます。

また、リモートロックをかけると同時に、本機のデータの消去・初期化をするように設定することができるので、個人情報の流出を防ぐこともできます。

リモートロックの事前設定をする

リモートロックをかけるには、事前に以下の遠隔操作を行うための設定をしておく必要があります。

待受画面で **④** **7** 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 着信 お買い上げ時： 「OFF」	◆ <input type="checkbox"/> 「ON」または <input type="checkbox"/> 「OFF」 電話による遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（211ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（213ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は <input type="checkbox"/> 「ON」を選択します。
<input type="checkbox"/> 着信番号一覧	遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」210ページ）。
<input type="checkbox"/> ライトメール お買い上げ時： 「OFF」	◆ <input type="checkbox"/> 「ON」または <input type="checkbox"/> 「OFF」 ライトメールによる遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（212ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（213ページ）とすることを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は <input type="checkbox"/> 「ON」を選択します。
<input type="checkbox"/> ライトメール 番号一覧	遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」210ページ）。
<input type="checkbox"/> パスワード変更 お買い上げ時： 未登録	◆ 新パスワードを4~8桁の数字で入力し、 <input type="checkbox"/> 【確定】 ◆ 再度、新パスワードを4~8桁の数字で入力し、 <input type="checkbox"/> 【確定】 遠隔操作用のパスワードを登録します。遠隔操作を行う前には、必ずパスワードを登録してください。パスワードを変更する場合も、同様の操作で行えます。

ご注意

- 遠隔操作は、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機と、ライトメールを送信できるライトメール対応PHSから行なうことができます。また、「My WILLCOM」(「ウィルコムのWebサービス」)各種設定メニューからも行なうことができます。詳しくは「ウィルコムサービスセンターへお問い合わせください」。
- パスワードは必ず手元にお控えください。万一パスワードをお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください（預かり修理・有償）。
- データの消去・初期化など、リモートロックによる損害および逸失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- マナーモード設定中にリモートロックのコマンドを受信すると、マナーモードの設定にかかわらず、受信音が鳴ります。
- 管理者ロックの「着信を電話帳内の番号に限定」（217ページ）が「限定する」に設定されていても、電話帳に登録されていない電話番号からリモートロックをかけることができます。ただし、リモートロックの「着信番号一覧」「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録している場合は、登録した電話番号からのみリモートロックをかけることができます。

お知らせ

- 本機にリモートロックのパスワードを設定していない場合でも、ウィルコムサービスセンターの音声ガイダンスで、24時間いつでもリモートロックをかけることができます（リモートロック代行サービス）。リモートロック代行サービスからのリモートロックは「ロックする」「ロック解除する」の設定のみ行なうことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧いただくか、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

■ 遠隔操作を許可する電話番号を登録する（着信番号一覧／ライトメール番号一覧） 機能番号472/474

「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録すると、登録した電話番号からのみ、遠隔操作を行うことができます。「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」にはそれぞれ2件まで電話番号を登録できます。なお、「着信番号一覧」／「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録しない場合は、すべての電話機（ISDNなどサブアドレスを発信できる電話機／ライトメール対応のPHS）から遠隔操作を行うことができます。

お買い上げ時：
未登録

待受画面で

1 ○ ▶ 4 ▶ 7 ▶ 暗証番号を入力

■ 着信の電話番号を登録する場合

2 2 「着信番号一覧」 ▶ 登録番号欄を選択し、○【編集】

■ ライトメールの電話番号を登録する場合

2 4 「ライトメール番号一覧」 ▶ 登録番号欄を選択し、○【編集】

3 電話番号を入力し、○【登録】



● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、発着信履歴や電話帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

電話番号入力中に[アリ]【メニュー】▶□「引用」

以下の項目から選択します。

1 着信履歴	○で登録する電話番号を選択し、○【選択】 着信履歴から電話番号を登録します。
2 発信履歴	○で登録する電話番号を選択し、○【選択】 発信履歴から電話番号を登録します。
3 電話帳	○で登録する電話帳データを選択し、○【選択】▶登録する電話番号を選択し、○【選択】 電話帳から電話番号を登録します。
4 ダイヤルメモ	○で登録する電話番号を選択し、○【選択】 ダイヤルメモから電話番号を登録します。

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、編集を中止して着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に[アリ]【メニュー】▶3「編集中止」

● 入力できる電話番号は32桁までです。

● 電話番号を入力中に[□]「-」を押す、または[＊]を長く（1秒以上）押すと、「-（ハイフン）」が入力できます。

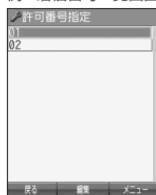
● 着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面に登録した許可番号を削除するには、以下の操作を行います。

着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面で削除したい許可番号を選択▶[アリ]【メニュー】▶2「削除」
▶□「1件」または[2]「全件」▶□「はい」

● 着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面に登録した許可番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。

着信番号一覧／ライトメール番号一覧画面で確認したい許可番号を選択し、[アリ]【メニュー】▶□「内容確認」

例：着信番号一覧画面



リモートロックをかける

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信する、または「My WILLCOM」から操作するなど、遠隔操作を行い、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機を操作した時点でコマンドが実行されます。

リモートロックのコマンドには、「リモートロックをかける」、「リモートロックをかけると同時に本機のデータを消去・初期化する」、「リモートロックを解除する」の3種類があります。

ご注意

- 本機が電波の届かないところにあるときや、電源をOFFにしているときは、リモートロック機能は使用できません。
- 遠隔操作を行うと、伝言メモ（50ページ）／安全運転モード（56ページ）の設定は一時的に解除されます。
- 遠隔操作は、「着信拒否」（203ページ）に登録した電話番号からも行うことができます。
- リモートロックがかかるたびに、電源をOFFにしたり、バッテリーをはずしたりしても、リモートロックは解除できません。

お知らせ

- 消去されるデータは、「完全消去+初期化」（208ページ）でリセットされる内容と同様です。ただし、リモートロックの設定内容、パスワードは消去されません。
- リモートロックがかかると、以下の操作のみ行うことができます。
 - ・電話の着信への応答／通話／終話
 - ・電話中の受話音量の変更（57ページ）
 - ・電源のON/OFF（36ページ）
 - ・通話中の保留操作（49ページ）
 - ・着信中の着信音量の変更（48、57ページ）
 - ・通話中のマナートークの設定（57ページ）

■ 電話をかけてリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「着信」を「ON」に設定してください（「リモートロックの事前設定をする」209ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から 本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「1」 ▶
リモートロックのパスワード（209ページ）を入力 ▶ 発信

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から 本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「3」 ▶
リモートロックのパスワード（209ページ）を入力 ▶ 発信

* : 京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS電話機から電話をかける場合は、「*」キーを押します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ピポッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、ディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」210ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「ライトメール」を「ON」に設定してください（「リモートロックの事前設定をする」209ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ1×××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ3×××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信

* : ×××××にはリモートロックのパスワード（209ページ）を入力します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかります。リモートロックがかかると、ディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

● ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」210ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「1×××××」および「3××××××」の数字は、全角・半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックのコマンドとして扱われません。

■ My WILLCOMからリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、ウィルコムネットショップのWebページ「My WILLCOM」に会員登録し、あらかじめ本機の電話番号を登録してください。

1 ウィルコムネットショップの「My WILLCOM」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック操作を行う

● ご注意

- 「My WILLCOM」からのリモートロックは「ロックする」、「ロック解除する」の設定のみ行うことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは、ウィルコムのホームページをご覗いただかく、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

● お知らせ

- 各種設定メニューからリモートロックをかけるには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。

○ ウィルコム電話機から　　局番なしの143
一般加入電話・携帯電話などから　　0800-8888-143

詳しくは、ウィルコムのホームページをご覗いただかく、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

リモートロックを解除する

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信する、または「My WILLCOM」から操作するなどリモートロックを解除する遠隔操作を行い、本機をリモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態で、本機を操作した時点でリモートロックを解除するコマンドが実行されます。

● ご注意

- 遠隔操作は、「着信拒否」（203ページ）に登録した電話番号からも行えます。

■ 電話をかけてリモートロックを解除する

他の電話機から 本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」「0」 ▶

リモートロックのパスワード (209ページ) を入力 ▶ 発信

* : 京セラPHS電話機やウィルコムのサブアドレス対応のPHS電話機から電話をかける場合は、「*」キーを押します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ピポッ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、ディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

● ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」210ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックを解除する

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ0XXXXXX」と入力 ▶ 本機にライトメールを送信**

* : XXXXXXXXにはリモートロックのパスワード (209ページ) を入力します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、ディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

● ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」210ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「0XXXXXX」の数字は、全角・半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックの解除のコマンドとして扱われません。

■ My WILLCOMからリモートロックを解除する

1 ウィルコムネットショップの「My WILLCOM」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック解除操作を行う

お知らせ

● 各種設定メニューからリモートロックを解除するには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。

ウィルコム電話機から 局番なしの143
一般加入電話・携帯電話などから 0800-8888-143

詳しくは、ウィルコムのホームページをご覗いたぐか、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

● 管理者による機能制限を行う(管理者ロック)

機能番号48

管理者が電話機の機能の一部に制限をかけ、情報漏えいの防止や業務に必要のない機能の利用を制限することができます。

本機では、以下の機能を制限することができます。

- | | | |
|----------------|--------------------|---------------|
| ・発信機能 | ・着信機能 | ・電話帳編集機能 |
| ・メール機能 | ・WEB機能 | ・赤外線通信機能 |
| ・Java™アプリ機能 | ・カメラ機能 | ・ダイヤルアップの設定変更 |
| ・セキュリティ機能の設定変更 | ・位置情報機能(LI機能)の設定変更 | ・タイマーロックの設定変更 |
| ・USB接続機能 | ・電話帳閲覧機能 | ・発着信履歴閲覧機能 |
| ・データフォルダ機能 | ・バックアップ機能 | |

● ご注意

- 管理者ロック機能をご利用になる場合は、目的とする制限がかかるごとに動作確認いただいた後に、ご利用ください。設定の誤りや、動作確認を行わなかったことにより、目的の制限がかからなくとも、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 管理者ロックで機能に制限をかけているときは、お気に入りメニューの各機能やデータにも制限がかかります。
- 管理者ロックが設定されていると、「メモリリセット」／「機能リセット」(208ページ)は行えません。
- 電話機の故障などにより、管理者ロックの機能制限ができなかった場合の損害および逸失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

● お知らせ

- 管理者ロック機能を利用するには、管理者用暗証番号による認証が必要です（「管理者用暗証番号を変更する」214ページ）。

管理者用暗証番号を変更する(管理者用暗証番号変更)

セキュリティ機能の設定

お買い上げ時：
「12345678」

管理者用暗証番号を変更します。

本機の情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

- 待受画面で **4** **8** 現在の管理者用暗証番号を入力 「管理者用暗証番号変更」を選択し、
 【選択】 新管理者用暗証番号を4~8桁の数字で入力 (【確定】) * 再度、新管理者用暗証番号を4~8桁の数字で入力 (【確定】) *

* : 管理者用暗証番号が4~7桁の場合のみ操作します。

● ご注意

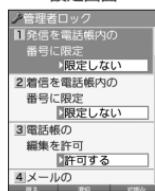
- 管理者用暗証番号は必ず手元にお控えください。万一管理者用暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください（預かり修理・有償）。

管理者ロックを設定／解除する

待受画面で [●] ▶ [4] ▶ [8] ▶ 管理者用暗証番号を入力 ([●] [確定]) *

管理者ロック
設定画面

* : 管理者用暗証番号が4~7桁の場合のみ操作します。



以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> [1] 発信を電話帳内の番号に限定	電話帳に登録されていない電話番号への音声発信、Bluetooth発信やライトメール送信を制限します（「電話帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」216ページ）。
<input type="checkbox"/> [2] 着信を電話帳内の番号に限定	電話帳に登録されていない電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信を制限します（「電話帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する」217ページ）。
<input type="checkbox"/> [3] 電話帳の編集を許可	電話帳の新規登録や編集、削除を制限します（「電話帳の編集を制限する」217ページ）。
<input type="checkbox"/> [4] メールの使用を許可	メールの使用を制限します（「メールの使用を制限する」218ページ）。
<input type="checkbox"/> [5] ブックマークからのWEB接続に限定	ブックマークに登録されているURL以外へのWEB接続を制限します（「ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する」218ページ）。
<input type="checkbox"/> [6] 赤外線通信の使用を許可	赤外線通信の使用を制限します（「赤外線通信の使用を制限する」219ページ）。
<input type="checkbox"/> [7] Java™アプリの使用を許可	Java™アプリの使用を制限します（「Java™アプリの使用を制限する」219ページ）。
<input type="checkbox"/> [8] カメラの使用を許可	カメラ（146ページ）の使用を制限します（「カメラの使用を制限する」219ページ）。
<input type="checkbox"/> [9] ダイヤルアップ設定の変更を許可	ダイヤルアップの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「ダイヤルアップ設定の変更を制限する」219ページ）。
<input type="checkbox"/> [0] セキュリティの変更を許可	セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「セキュリティ設定の変更を制限する」220ページ）。
<input checked="" type="checkbox"/> [*] 位置情報機能の設定変更を許可	現在の位置情報を通知する機能（241ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「位置情報機能の設定変更を制限する」220ページ）。
<input checked="" type="checkbox"/> [#] タイマーロックの設定変更を許可	タイマーロック（202ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します（「タイマーロック設定の変更を制限する」220ページ）。
<input checked="" type="checkbox"/> [USB] USB接続時の通信を許可	本機とパソコンをUSBケーブル（別売）で接続して利用できる機能を制限します（「USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する」220ページ）。
<input type="checkbox"/> [電] 電話帳の閲覧を許可	電話帳の閲覧を制限します（「電話帳の閲覧を制限する」221ページ）。
<input type="checkbox"/> [WEB] 発信履歴の閲覧を許可	発信履歴／着信履歴の閲覧を制限します（「発着信履歴の閲覧を制限する」221ページ）。
保存データの持出を許可	データフォルダ内のデータを本機から外部に取り出すことを制限します（「データフォルダ内のデータの持ち出しを制限する」222ページ）。
バックアップの使用を許可	バックアップ機能の使用を制限します（「バックアップ機能の使用を制限する」222ページ）。
管理者用暗証番号変更	管理者用暗証番号を変更します（「管理者用暗証番号を変更する」214ページ）。



● 管理者ロックの設定をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。

管理者ロック設定画面で [アフ] 【初期化】 ▶ 管理者用暗証番号を入力 ▶ [1] 「はい」

■ 電話帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する（発信を電話帳内の番号に限定）

電話帳に登録されている電話番号（シークレット設定「ON」の電話帳データも含む）のみ、音声発信、Bluetooth発信、ライトメール送信ができるようになりますし、それ以外の電話番号への発信／送信ができないように制限します。

お買い上げ時：
「**限定しない**」

管理者ロック設定画面で 「**発信を電話帳内の番号に限定**」 「**限定する**」または

2 「限定しない」

⚡ ご注意

- 「発信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した後の電話帳新規登録／編集は制限されません。また、「限定する」に設定した後に新規登録／編集した電話帳の電話番号への発信やライトメール送信も、制限されません。電話帳の新規登録や編集も制限する場合は、「電話帳の編集を許可」（217ページ）または「電話帳の閲覧を許可」（221ページ）を「許可しない」に設定してください。
- 操作ロック（205ページ）の「発信先限定」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「発信を電話帳内 の番号に限定」	操作ロック 「発信先限定」	本機の状態
限定する	限定	電話帳と発信先一覧の両方に登録されている電話番号のみ発信できます。
	解除	電話帳に登録されている電話番号のみ発信できます。
限定しない	限定	発信先一覧に登録されている電話番号のみ発信できます。

お知らせ

- 「発信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、184発信、186発信をすることは可能です。
- 「発信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号へ発信することは可能です。

- ・「110番」（警察）
- ・「116番」（ウィルコムサービスセンター）
- ・「117番」（時報）
- ・「118番」（海上保安本部）
- ・「119番」（消防・救急）
- ・「141番」（留守番電話サービスメッセージあり 確認）
- ・「143番」（各種設定メニュー）
- ・「171番」（災害用伝言ダイヤル）
- ・「177番」（天気予報）
- ・＊21（AIR-CONFERENCE）
- ・＊9311（留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げなし）
- ・＊9311（留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げあり）

■ 電話帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する（着信を電話帳内の番号に限定）

電話帳に登録されている電話番号（シークレット設定「ON」の電話帳データも含む）のみ、音声着信とライトメール受信、データ着信ができるようにし、それ以外の電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信ができないように制限します。また、番号非通知の音声着信やライトメール受信、公衆電話からの着信も制限されます。

お買い上げ時：
「**限定しない**」

管理者ロック設定画面で [2] 「着信を電話帳内の番号に限定」 ▶ [1] 「限定する」または

[2] 「限定しない」



- 緊急通報（43ページ）後、5分程度の間は管理者ロックの「着信を電話帳内の番号に限定」を設定していても、いかなる電話番号からも音声着信します。
- 「着信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した後の電話帳新規登録／編集は制限されません。また、「限定する」に設定した後に新規登録／編集した電話帳の電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信も、制限されません。電話帳の新規登録や編集も制限する場合は、「電話帳の編集を許可」（217ページ）または「電話帳の閲覧を許可」（221ページ）を「許可しない」に設定してください。
- 着信拒否の「指定番号拒否」（203ページ）が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「着信を電話帳内 の番号に限定」	着信拒否 「指定番号拒否」	本機の状態
限定する	拒否メッセージあり／ 拒否メッセージなし	電話帳登録されていない電話番号と、指定番号一覧に登録されている電話番号からの着信が拒否されます。
	解除	電話帳登録されていない電話番号からの着信が拒否されます。
限定しない	拒否メッセージあり／ 拒否メッセージなし	指定番号一覧に登録された電話番号からの着信が拒否されます。



- 電話帳に登録されていない電話番号から着信があった場合は、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。なお、拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「着信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号から着信することは可能です。
 - ・「110番」（警察）
 - ・「118番」（海上保安本部）
 - ・「119番」（消防・救急）
- 「着信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号からライトメールを受信することは可能です。
 - ・070-696-1000（ウィルコムサービスセンター）
- 「着信を電話帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、リモートロックのコマンドを着信／ライトメール受信することは可能です。
- 拒否した着信の履歴は、着信拒否の「着信履歴保存」（203ページ）に従います。
- ライトメールの受信を拒否した場合、送信側には再送信するかどうかのメッセージが表示されます。

■ 電話帳の編集を制限する（電話帳の編集を許可）

電話帳の新規登録／編集／削除を制限します。

お買い上げ時：
「**許可する**」

管理者ロック設定画面で [3] 「電話帳の編集を許可」 ▶

[1] 「許可しない」または [2] 「許可する」



- 「電話帳の閲覧を許可」（221ページ）を「許可しない」に設定していると、「電話帳の編集を許可」の設定にかかわらず電話帳の編集は制限されます。
- 「電話帳の編集を許可」を「許可しない」に設定すると、電話帳編集以外に以下の機能も制限されます。
 - ・他の機能からの電話帳の新規／追加登録（70ページ）
 - ・Bluetoothでの電話帳データ受信（263ページ）
 - ・赤外線通信での電話帳データの受信（253ページ）
 - ・パソコンツールを利用した電話帳データの書き込み／完全消去
 - ・アドレスカードの登録（78ページ）
 - ・電話帳バックアップデータのインポート（250ページ）

■ メールの使用を制限する（メールの使用を許可）

メール（Eメール／ライトメール）の起動／使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で [4] 「メールの使用を許可」 ▶ [1] 「許可しない」または

[2] 「許可する」

● ご注意

- 「メールの使用を許可」を「許可しない」に設定すると、以下の機能も制限されます。

- ・メールメニュー（81ページ）の起動
- ・Eメール自動受信（95ページ）
- ・パソコンツールを利用したメールデータの書き込み／読み込み

- 操作ロック（205ページ）の「メール」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「メールの使用を許可」	操作ロック 「メール」	本機の状態
許可しない	禁止	メールを使用できません。
	許可	
許可する	禁止	メール使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

■ ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する（ブックマークからのWEB接続に限定）

ブックマークに登録されているURL以外へのWEB接続を制限します。また、ブックマークの新規登録／編集／削除も制限されます。

お買い上げ時：
「限定しない」

管理者ロック設定画面で [5] 「ブックマークからのWEB接続に限定」 ▶

[1] 「限定する」または[2] 「限定しない」

● ご注意

- 操作ロック（205ページ）の「WEB」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「ブックマークからのWEB接続に限定」	操作ロック 「WEB」	本機の状態
限定する	禁止	ブックマークに登録されているURL以外に接続できません。また、ブックマークに登録されているURLに接続するときに、暗証番号の入力が必要です。
	許可	ブックマークに登録されているURL以外に接続できません。
限定しない	禁止	WEB接続時に、暗証番号の入力が必要です。

- ブックマークが未登録の場合に「ブックマークからのWEB接続に限定」を「限定する」に設定すると、どのURLにもWEB接続することができません。

- 「ブックマークからのWEB接続に限定」を「限定する」に設定すると、WEB接続以外に以下の機能も制限されます。

- ・ページモードの表示
- ・RSSリーダーの起動
- ・赤外線通信でのブックマークデータ受信
- ・データフォルダに保存されているブックマークのバックアップデータのインポート

● お知らせ

- 以下のURLは、「ブックマークからのWEB接続に限定」の設定にかかわらず、WEB接続をすることが可能です。

- ・オンラインサインアップ
- ・ソフトウェア更新
- ・WEBページ表示中のリンクURL

■ 赤外線通信の使用を制限する（赤外線通信の使用を許可）

赤外線通信の使用を制限します。

管理者ロック設定画面で [6] 「赤外線通信の使用を許可」 ▶

お買い上げ時：
「許可する」

「許可しない」または 「許可する」



- 「赤外線通信の使用を許可」を「許可しない」に設定すると、赤外線メニューの起動、各種機能からの赤外線送信も制限されます。

■ Java™アプリの使用を制限する（Java™アプリの使用を許可）

Java™アプリの使用、インストールを制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で [7] 「Java™アプリの使用を許可」 ▶

「許可しない」または 「許可する」



- 操作ロック（205ページ）の「Java™アプリ」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「Java™アプリの使 用を許可」	操作ロック 「Java™アプリ」	本機の状態
許可しない	禁止	Java™アプリを使用できません。
	許可	Java™アプリ使用の際に、暗証番号の入力が必要です。
許可する	禁止	Java™アプリ使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

■ カメラの使用を制限する（カメラの使用を許可）

カメラ（146ページ）の使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で [8] 「カメラの使用を許可」 ▶ 「許可しない」または

「許可する」

■ ダイヤルアップ設定の変更を制限する（ダイヤルアップ設定の変更を許可）

ダイヤルアップの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。制限できる機能は、以下のとおりです。

お買い上げ時：
「許可する」

- ・メール接続先（107ページ）
- ・WEBの接続先設定（120ページ）
- ・Java™アプリの接続先設定（248ページ）
- ・ダイヤルアップ設定（143ページ）

管理者ロック設定画面で [9] 「ダイヤルアップ設定の変更を許可」 ▶ 「許可しない」または

「許可する」

■ セキュリティ設定の変更を制限する（セキュリティの変更を許可）

セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。制限できる機能は以下のとおりです。

- ・タイマーロック（202ページ）
- ・暗証番号変更（207ページ）
- ・着信拒否（203ページ）
- ・本体リセット（208ページ）
- ・操作ロック（205ページ）
- ・リモートロック（209ページ）
- ・シークレットモード（207ページ）

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で [0] 「セキュリティの変更を許可」 ▶ [1] 「許可しない」 または [2] 「許可する」

■ 位置情報機能の設定変更を制限する（位置情報機能の設定変更を許可）

現在の位置情報を通知する機能（Li機能）（241ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で [*] 「位置情報機能の設定変更を許可」 ▶ [1] 「許可しない」 または [2] 「許可する」

■ タイマーロック設定の変更を制限する（タイマーロックの設定変更を許可）

タイマーロック（202ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で [#] 「タイマーロックの設定変更を許可」 ▶ [1] 「許可しない」 または [2] 「許可する」

■ USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する（USB接続時の通信を許可）

USBケーブル（別売）を用いたデータ通信（266ページ）、データ発信（269ページ）を制限します。また、マストレージの使用や、パソコンツールを利用したデータの書き込み／読み込みも制限されます。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で [?] 「USB接続時の通信を許可」 ▶ [1] 「許可しない」 または [2] 「許可する」



- 「USB接続時の通信を許可」を「許可しない」に設定して本機とパソコンをUSBケーブルで接続すると、ディスプレイ（待受画面）に「管理者ロック設定中です」と表示されます。
- 「USB接続時の通信を許可」を「許可しない」に設定しても、USB充電は可能です。

■ 電話帳の閲覧を制限する（電話帳の閲覧を許可）

電話帳の起動／使用、他の機能からの電話帳データの引用を制限します。

管理者ロック設定画面で  「電話帳の閲覧を許可」 ▶

お買い上げ時：
「許可する」

「許可しない」または  「許可する」



- 「電話帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定していると、「電話帳の編集を許可」(217ページ)の設定にかかわらず、電話帳の編集は制限されます。
- 「電話帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定すると、電話帳閲覧以外に以下の機能も制限されます。
 - ・Bluetoothでの電話帳データ送受信
 - ・赤外線通信での電話帳データ送受信
 - ・パソコンツールを利用した電話帳データの書き込み／読み込み／完全消去
 - ・カレンダーの誕生日に関わる内容表示
 - ・アドレスカードの登録
 - ・電話帳バックアップデータのインポート／エクスポート

● 操作ロック（205ページ）の「電話帳閲覧」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「電話帳の閲覧を許可」	操作ロック 「電話帳閲覧」	本機の状態
許可しない	禁止	電話帳を使用できません。
許可する	許可	電話帳使用の際に、暗証番号の入力が必要です。



- 「電話帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定した場合、電話帳に登録している電話番号やEメールアドレスからの電話の発着信、ライトメール送受信、Eメール送受信が行われても、電話帳に登録した名前を表示しません。

■ 発着信履歴の閲覧を制限する（発着信履歴の閲覧を許可）

発信履歴／着信履歴の閲覧、他の機能からの発信履歴／着信履歴の引用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で  「発着信履歴の閲覧を許可」 ▶

「許可しない」または  「許可する」



- 「発着信履歴の閲覧を許可」を「許可しない」に設定すると、音声／伝言メモの再生も制限されます。



- 「発着信履歴の閲覧を許可」を「許可しない」に設定しても、履歴はそれぞれに保存されます。

■ データフォルダ内のデータの持ち出しを制限する（保存データの持出を許可）

データフォルダ内のデータを本機から外部へ取り出すことを制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で 「保存データの持出を許可」を選択し、◎【選択】 ▶

「許可しない」または 「許可する」

● ご注意

- データフォルダの各フォルダから、「PCフォルダ」へのコピー／移動も制限されます。
- 「保存データの持出を許可」を「許可しない」に設定すると、以下の機能も制限されます。

- ・Eメールへのデータ添付
- ・データフォルダ内のデータを利用したテンプレートの利用／Eメールの装飾
- ・撮影メールの送信
- ・ファイルの赤外線送信
- ・ブラウザでインターネットに接続した際の、データフォルダ内ファイルのアップロード
- ・Java™アプリを利用しての、データフォルダ内に保存されているファイルの操作
- ・パソコンツールを利用したファイルの読み込み

- 「保存データの持出を許可」を「許可しない」に設定した場合の赤外線の送信について、データフォルダ内の画像が登録されているプロフィールや電話帳データを送信すると、登録されている画像のみ破棄し、赤外線を送信します。

■ バックアップ機能の使用を制限する（バックアップの使用を許可）

バックアップ機能の使用を制限します。電話帳／スケジュール／TODOリスト／ブックマークのバックアップ（249ページ）や、バックアップしたデータをそれぞれの機能にインポート（250ページ）することに制限がかかります。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で 「バックアップの使用を許可」を選択し、◎【選択】 ▶ 「許可しない」または 「許可する」

● ご注意

- 「バックアップの使用を許可」を「許可する」に設定していても、管理者ロックで他の機能を制限している場合は、以下の動作になります。

管理者ロック	設定値	本機の状態
電話帳の編集を許可	許可しない	データフォルダに保存されている電話帳のバックアップデータのインポートができません。
ブックマークからのWEB接続に限定	限定する	データフォルダに保存されているブックマークのバックアップデータのインポートができません。
電話帳の閲覧を許可	許可しない	データフォルダに保存されている電話帳バックアップデータのエクスポート／インポートができません。

管理者ロック目的別設定例

各種セキュリティを組み合わせることで、目的に合わせて本機を使うことができます。目的の設定を確認したら、以下の表を参考にして各種セキュリティを設定してください。

管理者 ロック 目的	機能名					
	管理者ロック			セキュリティ 操作ロック		
	電話帳の電話番号のみ、発信とライトメール送信を許可したい	発信を電話帳内の番号に限定「限定する」	電話帳の編集を許可「許可しない」*1	セキュリティの変更を許可「許可しない」*1	—	—
発信 電話番号への発信のみ許可したい	070から始まる電話番号への発信のみ許可したい	発信を電話帳内の番号に限定「限定しない」	セキュリティの変更を許可「許可しない」	—	発信先限定「限定」	発信先一覧*2
発信するとときに暗証番号を入力させたい	電話帳の電話番号のみ、着信を許可したい	着信を電話帳内の番号に限定「限定する」	電話帳の編集を許可「許可しない」*1	セキュリティの変更を許可「許可しない」*1	—	ダイヤル発信「禁止」
メール /インターネットを制限する	メールの使用を禁止したい	メールの使用を許可「許可しない」	—	—	—	—
ブックマークからのみのインターネット接続に限定したい	ブックマークからのWEB接続に限定「限定する」*3	—	—	—	—	—
ダイヤルアップ時の接続先変更を禁止したい	ダイヤルアップ設定の変更を許可「許可しない」*4	—	—	—	—	—
PCによるデータ発信を禁止したい	セキュリティの変更を許可「許可しない」	—	—	—	データ発信「禁止」	—
端末情報/データを保護する	赤外線通信のUSB接続時保存データのバックアップの通信を許可「許可しない」「許可しない」「許可しない」	持出を許可「許可しない」「許可しない」「許可しない」	—	—	—	—
タイマーロックの設定変更を禁止したい	タイマーロックの設定変更を許可「許可しない」	—	—	—	—	—
電話帳の使用を禁止したい	電話帳の閲覧を許可「許可しない」	—	—	—	—	—
発着信履歴の使用を禁止したい	発着信履歴の閲覧を許可「許可しない」	—	—	—	—	—
各機能使用時に暗証番号を入力させたい	セキュリティの変更を許可「許可しない」	—	電話帳閲覧「禁止」*6	スピードダイヤル「禁止」*6	スケジュール「禁止」*6	WEB「禁止」*6
Java™アプリの使用を禁止したい	Java™アプリの使用を許可「許可しない」	—	メール「禁止」*6	Java™アプリ「禁止」*6	—	—
撮影を禁止したい	カメラの使用を許可「許可しない」	—	—	—	—	—
位置情報機能の設定変更を禁止したい	位置情報機能の設定変更を許可「許可しない」	—	—	—	—	—

*1：管理者ロックの設定を行う前に、電話帳にデータを登録しておく必要があります。

*2：管理者ロックの設定を行う前に、発信先限定に「070」だけを登録する必要があります。

*3：管理者ロックの設定を行う前に、接続を許可するURLをブックマークへ登録しておく必要があります。

*4：管理者ロックの設定を行う前に、ダイヤルアップの接続先を設定しておく必要があります。

*5：管理者ロックの設定を行う前に、タイマーロックの時間を設定しておく必要があります。

*6：必要に応じて設定してください。



ご注意

- 「完全消去+初期化」(208ページ)をすると動作が変わる可能性があります。特に記載がない場合でも「セキュリティの変更を許可」を「許可しない」に設定しておく必要があります。
- 管理者ロックを設定するときは、管理者ロック以外（操作ロックなど）の設定を終えている必要があります。

